京城日報 朝刊
發行所 合資會社 京城日報社 京城府中區太平通一丁目三十一番地

永野、寺內、杉山三大將 元帥府に列せらる 多年の武勳を御嘉賞

【東京電話】米英擊滅大東亞建設を目指して雄渾無比なる作戰が大東亞の天地に展開せられつゝある秋、畏くも 大元帥陛下には軍令部總長永野修身海軍大將、南方々面陸軍最高指揮官寺內壽一陸軍大將、參謀總長杉山元陸軍大將の赫々たる多年の武勳を嘉せられ今般右三大將を夫々元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ旨仰出され、廿一日午後三時宮中において 天皇陛下親臨の下、東條首相侍立し、寺內大將を除く永野、杉山兩大將に對し元帥府に列する儀を執行はせられ同日午後四時情報局より左の如く發表された

情報局發表（廿一日午後四時）畏き邊りにおかせられては永野海軍大將、寺內、杉山兩陸軍大將の多年の武勳を嘉せられ本日夫々元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ旨仰出されたり

海軍大將從二位勳一等功五級 永野修身
陸軍大將從二位勳一等功一級伯爵 寺內壽一
陸軍大將正三位勳一等功一級 杉山元

元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

寫眞上より永野海軍大將、寺內陸軍大將、杉山陸軍大將

三元帥略歷

永野元帥 高知市出身本年六十四歲、明治卅三年兵學校卒、同卅五年海軍少尉、同卅七年日露戰役當時運送船有明丸乘組、同卅八年一月旅順港海軍工作廠々員、同卅九年兵學校砲術教官、同四十二年海大甲種學生、大正二年アメリカ駐在、同七年人事局第一課長、同八年平戶艦長、同九年アメリカ在勤大使館附武官、同十年ワシントン會議參列の全權委員隨員、同十二年少將同十三年軍令部參謀、同十四年第一遣外艦隊司令官、昭和二年二月練習艦隊司令官、同年十二月中將、同三年兵學校長、同五年軍令部次長、同六年十二月ジュネーブ一般軍縮會議全權委員、同八年橫須賀鎭守府司令長官、同九年三月大將、同十年十一月軍事參議官、同十年十一月ワシントン軍縮會議全權委員、同十一年海軍大臣、同十二年二月聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官、同十一月「支那事變に際し聯合艦隊が長期に亘り制海權を把握陸軍と協力して敵國を破碎した功に依り勳記を賜る」同十二年軍事參議官となり、同十六年軍令部總長

寺內元帥 寺內元帥は山口市出身、明治四十二年陸大を卒業、その後師團參謀、同四十四年十月參謀本部部員、同年十二月オーストリヤ大使館附武官輔佐官、大正二年二月ドイツ駐在、同三年八月參謀本部部員、同五年支那へ出張、同七年四月參謀本部々員、同九月陸大兵學教官を兼任、同八年七月步兵聯隊長同年十二月伯爵を襲爵、同十一年師團參謀長、同十三年陸軍少將に進み步兵旅團長、同十五年師團司令部附、昭和二年朝鮮軍參謀長、同四年中將に進み、在滿部隊長、同五年師團長、同九年台灣軍司令官、同十年大將に進み軍事參議官、同十一年三月陸軍大臣兼對滿事務局總裁、同年五月議定官、同十二年二月教育總監兼軍事參議官、同年八月北支方面最高指揮官、同十三年軍事參議官、同十四年七月ドイツ及びイタリーへ出張、同年十二月特命檢閱使、同十六年南方方面最高指揮官の要職につく

杉山元帥 杉山元帥は小倉市出身、明治四十三年十一月陸大を卒業同年十二月參謀本部々員、同四十五年二月比律賓へ、大正元年十月シンガポールへ、それぞれ出張、同四年印度駐劄武官、同七年十月陸軍技術審査部附、同年十二月航空大隊附、同九年七月參謀本部附、同年九月ジュネーブにおける國際聯盟總會第一回會議における帝國代表者隨員となり同十一年軍務局航空課長、同十二年軍務局軍事課長、同十四年少將に進み、陸軍航空本部補給部長、同十五年十一月パリへ出張、同十二月航空本部附、昭和二年二月國際聯盟陸海空軍問題常設諮問委員會における帝國陸軍代表者、國際聯盟軍備縮少會議準備委員會における代表委員隨員、平和條約實施委員、同年四月ジュネーブにおける海軍軍縮會議全權委員隨員、同三年四月兵器本廠附、同年八月軍務局長、同五年六月陸軍次官心得、同年八月陸軍中將に進んで陸軍次官となり同七年二月參謀次長兼陸大校長、同八年航空本部長、同九年師團長、同年八月教育總監兼軍事參議官、同年十一月陸軍大將同十二月議定官、同十二年陸軍大臣兼對滿事務局總裁、同十三年北支方面最高指揮官、同十四年九月軍事參議官、同十五年四月功一級を賜はり同年十月參謀總長の要職に就く

二僞縣長 和平陣營に參加

【山西〇〇廿一日同盟】重慶軍直系部隊として過去六ケ年の長きにわたり抗戰を續けて來た長治縣僞縣長孫士藝ならびに長子縣僞縣長田殿は小銃八百を有する部下二千を率ゐて和平陣營に參加、中國建設に邁進することを誓つた、こゝにおいて山西省東南部地區の治安は一段と明朗化するに至つた

眞に將帥の器 小磯總督、兩元帥を語る

三大將を元帥府に列せられるの報に小磯總督は心からなる欣びを顏面一杯にしつゝ"寺內、杉山兩元帥とはお互にどんなことでも云ひ合へる間柄である"と次の如く談話をなした

◇本回陸海軍大命により三元帥を得たることは新元帥御本人の榮譽は素より大東亞戰果赫々として揚りつゝある今日、皇軍將兵の等しく喜びとするところであるとともに、これを新元帥と親友の間柄にある小磯もまた人ごとならず心より嬉しさを禁じ得ないものがあります、永野元帥については海軍の出身であり、それ程深き間柄にある譯でもないので以下寺內、杉山兩元帥について友人としての喜びを語ることと致しませう

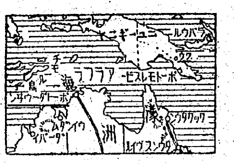
◇寺內新元帥については明朗闊達、この人に接するとき常に光風霽月の感を禁じ得ませぬ、その家門柄に關聯等に關しては私の敢て喋々するまでもなく世人等しく承知するところであります、その平素研鑽の然らしむるところか、いかなる人に對してでもその所信を明瞭詳細に吐露する姿をみるとよくもかく振舞ひ得るものかなと云ふ讃辭を禁じ得ません、かくの如くして外剛、心中何の蟠まるところなきが如く觀察せられるのですが、意外知らん胸中自ら細心周到なる思念の包藏せられつゝあるは一般人のややもすれば見逃すところであります

◇私はこの人の眞に將帥の器であると云ふことを年來の親交の間において承知せしめられてゐる一人であります、今日の榮譽に對しその父君故正毅元帥は恐らく地下に喜ばれをるものと信じて疑ひませぬ

◇また杉山新元帥に至つてはその士官候補生時代より小磯の特に苦樂を共にせる一人であり、自然その才幹については細大ともに承知してをり讃辭を呈せんとするもの、誠に多いのですが、以下簡單に申述ぶることに致しませう

◇新元帥は性敦厚至純、溫厚の內、また毅然たる性質を藏し、外貌溫容のうち思慮頗る周密、寡んで部下の進言に耳を傾け大局の處決に惑はず然も事務に堪能にして文筆の才幹あり、私は年來衷心よりこの人が我が士官學校同期生中より拔きんでられて元帥の稱號を賜はりたるに對し衷心欣躍に堪へませぬ

ニューギニヤ連爆 ダーウインにも巨彈雨



【ブエノスアイレス廿日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は廿日ニューギニヤ島のワウにある反樞軸軍陣地を爆擊した旨廿日發表した

【ブエノスアイレス廿日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二十日大擧ポートダーウインを猛爆した旨發表した

地方酒精局 陣容を強化

【東京電話】商工省では七月一日より石油專賣法を實施するがこれに對應して地方酒精局の陣容を強化するため廿一日附左の異動を發令した、なほ專賣法施行により地方酒精局は地方燃料局に昇格する

燃料局技師 後藤一雄 東京酒精局長を命ず
燃料局官房總務課長 奈良原勉 大阪酒精局長を命ず
燃料局書記官 安田元七 熊本酒精局長を命ず
燃料局技師 辰井正夫 熊本酒精局長を命ず
燃料局事務官 秋山潤一
同 川島仟之助
任燃料局書記官（五）

トルコ西北に地震

【イスタンブール廿一日同盟】トルコ西北地方に廿日夜二回にわたり強烈な地震が發生した、震源地はイスタンブール東南百キロ餘のアダ・バザール市附近にある模樣で、イスタンブール・アンカラ間の電信、電話は杜絕し列車も不通となつた

損害の詳細は未だ判明しないが震源地に近いアダ・バザール市（人口二萬四千）では家屋の四割までが完全に破壞され、他の三割は大破し死者千五百を出した

佛解放委員會決裂か

【リスボン廿日同盟】アルジエー來電によればフランス解放委員會は十九日非公式會議を繼續し、フランス叛軍改組について協議を重ねた結果、叛軍の總司令官と僞政權首席との關係について次の和協案を決定したと傳へられる

一、ジローを委員長とする軍事委員會は作戰遂行に關する實際的の諸問題をすべて決定する
一、ド・ゴールを委員長とする國防委員會はフランス叛軍改組案について檢討を加へる
一、但し軍事委員會は國防委員會を統轄し、ジローは依然としてフランス叛軍の總司令官を兼任する

以上の和協案によつて難關がやうやく片づいたと見られてゐたが、ロンドン來電によれば「戰ふフランス」の本部は廿日、突如次の聲明を發表した

ド・ゴールは戰爭努力を阻害することを希望しないからアルジエーを出發、ブラザビールまたはベイルートに赴く豫定である

艦船の動き活潑 戰機愈々漲るジ軍港

【リスボン廿日同盟】ラ・リニヤ來電＝地中海の戰機漸く緊迫すると共にジブラルタル軍港における艦船の動きは愈々活潑になり廿日は英軍の上陸艇五隻が北阿方面に向ひ、さらに商船五隻も同樣出港した、現在ジ軍港には英艦隊の空母一隻、戰艦二隻、巡洋艦一隻、驅逐艦十四隻が碇泊、外に米の驅逐艦三隻、佛驅逐艦一隻が待機しさらにアルヘシラス港には油槽船運送船その他商船六十隻が待機してゐるといはれる

東部戰線漸く活潑化

【ストックホルム廿日同盟】前線報道を綜合すれば、東部戰線ではこゝ一兩日來空軍活動の熾烈化に伴ひ地上戰線も頓に活潑化しクバン橋頭堡、ドネツ河上流沿岸、オリョール北部、ベリツシユなどの各戰區における戰鬪は漸次その規模を擴大化、中南部全戰線一帶にわたる大作戰に轉化しようとする隙間を示してゐる、特にクバンは月餘にわたる激戰にも拘らず戰鬪オリョールの兩地區における戰鬪かも終熄する氣配なく却つて擴大する形勢だ、各種主要戰區の戰況次の通り

一、去る十八日夜突如攻勢を開始したクバン橋頭堡の赤軍はドイツ軍の猛反擊のため大損害を蒙つて敗退したにも拘らず翌十九日にも再び有力なる兵力を擁して橋頭堡北部のドイツ軍前線要點を奪取しようとしたが、ドイツ軍は巧みな防禦戰術によつて敵を殲滅のゝちこれを擊退した

一、ドイツ軍戰車部隊は南部戰線の某地點において赤軍陣地を奇襲、短時間のうちに赤軍掩蓋銃座五十を破壞、多數の赤軍將兵を捕虜にした

一、中部戰線の赤軍は十九日ビヤジマ南方のキーロフ地區およびブリヤンスクとハリコフ中間の一地區において大量の戰車、空軍を動員してドイツ軍陣地に猛襲を加へドイツ軍と壯烈極まる陣地爭奪戰を演じた

一、モスコー情報によればドイツ軍はビエルゴロド南北方の數地區で新攻勢を開始せんとするとともにオリョール北部地區において赤軍先鋒部隊に猛烈な反擊を加へた

新インド軍司令官着任

【リスボン廿日同盟】ニューデリー來電 新任インド派遣英軍總司令官オーヒンレツクは廿日任地に到着した

消息

◇黑米松平氏（大倉火災海上保險京城支店長）同社機構改革により再出發挨拶のため來社
◇吉田敏雄氏（同次長）同上
◇藤木利雄氏（同營業主任）同上

フ師團の英雄的戰鬪 ヒ總統が敬意

【ベルリン廿日同盟】ヒトラー總統は廿日大本營から次の布告を發表した

今回戰車兵團フェルトヘルンハレ師團を結成し、ドイツのための戰ひにおける余の突擊部隊の拔群の勞働を確認し、同時にスターリングラード戰線に踏止つた第六十步兵師團將兵の英雄的戰鬪に對し敬意を表明する

因みに廿年前ナチス黨がはじめて救國運動を起した當時、十六名の黨員がミユンヘンのフェルトヘルンハレにおいて尊い犧牲として斃れ、右犧牲を記念するために、一九三五年九月ニユールンベルヒにおける黨大會で、ヒ總統は突擊隊の精鋭部隊に對し、右名稱を與へさらに一九四二年突擊部隊が前線に出動すると同時に步兵第二百七十一聯隊がフェルトヘルンハレ聯隊の名稱を授けられるに至つた、今回新師團の結成と同時に同聯隊は新師團に統合された

水稻の植付狀況良好 六月廿日現在 既に約五割植付 前年度より一割弱增 總督府發表

決戰下局の根幹をなす食糧の積極的增產については全官民が總力を結集して推進しつゝあるが、その主柱本年度稻作についてはすでに苗代期から全力を傾けこれが育成增產に努めて來たがその生產を決定ずる水稻植付狀況は六月十日現在植付豫想面積に對し一七％五を植付け、昨秋以降における降雨寡少、裏作麥の晩熟等の惡條件に立ちつゝもその後の降雨に惠まれ、かつ健苗育成、指導督勵に加へて田農林局長自ら一線に乘り出す等の眞劍なる官の陣頭指揮に加へて農民また燃えあがる增米の熱意に起ち上り、こゝに官民渾然一體となつた運動の展開によつて隘路を一掃、順調なる進捗をみせた廿日、廿日現在狀況について總督府は別項の如く發表したが、植付面積七十九萬八千六百五十六町步四九パーセント二に達し、昨年同期の三九パーセント七に比し九パーセント五、前五ケ年平均の四四パーセント五に比し四パーセント七の增加であつた、廿日現在における地帶別植付狀況については北鮮まづほぼ完了、西鮮また大半を植付すみとなつた、中鮮地帶に於いて半ばを超え、湖南、南鮮地帶は漸く緖につき最盛期に入りつゝあるを示す、これは兩地帶が主として二毛作であることによるが、今後は順調に進捗するものと見込まれる、廿日現在植付狀況は次の通り

總督府發表 六月二十日現在水稻植付狀況は昨秋以降の降雨寡少と裏作麥の晩熟等により植付遲延を懸念せられたるも六月上、中旬に於ける降雨と官民一致の增米運動の展開に因り植付は概ね順調に進捗せり、卽ち水稻植付濟面積七十九萬八千六百五十六町七反にして本年植付豫想面積の四割九分二厘に相當し これを前年同期に比すれば九分五厘、前五ケ年平均に比すれば四分七厘の各增加なり、今各道別狀況を示せば次の如し

	植付濟面積（町）	同上割合
京畿道	一〇八、三七八、九	五、五五
忠淸北道	二八、二〇九、六	四、一七
忠淸南道	九四、三七〇、三	六、〇〇
全羅北道	九〇、二九七、四	五、五二
全羅南道	四二、二八〇、五	二、一三
慶尙北道	四〇、五九一、〇	二、二二
慶尙南道	二〇、八三四、八	一、二六
黃海道	一〇二、八三二、九	六、九五
平安南道	六〇、九六七、八	七、五四
平安北道	七七、四八九、三	八、二六
江原道	五八、三四〇、六	六、七四
咸鏡南道	五七、六九八、五	八、六九
咸鏡北道	一六、二六四、一	九、〇五
合計	七九八、六五六、七	四、九二

畏し御慰勞の思召 歸還將星らに賜餐

【東京電話】畏き邊りでは今般前線より歸還の前ビルマ方面四軍最高指揮官飯田祥二郎中將以下次の將星に御慰勞の思召をもつて廿一日午餐の御陪食仰付けられ、一同は恐懼感激、ひたすら陣頭指揮を誓ひ奉つた

この日御前御陪食の榮を辱うした陸軍中將飯田祥二郎、同菅原道大、同渡邊正夫、同櫻井省三、同重田德松、同齋藤彌平太、同平林盛人、同高橋多賀二、同柳川悌の各將星は打揃つて宮中に參內、畏くも大元帥陛下には豐明殿に出御、朝香、東久邇兩大將宮殿下にも御陪席、東條首相、杉山參謀總長、山田教育總監、木村、富永兩次官、蓮沼侍從武官長などにも陪席仰付けられ、一同に對して午餐の御陪食を賜り、終つて千種間において茶菓を下賜された十一將星は光榮に恐懼して宮中を退下した

社說 産繭の重要性と責任供出

本年度産繭は目下南鮮地方を皮切りに各地で共販取引が華々しく展開され、南鮮地方は既に出廻り最盛期に入り、各共販所は盛況を呈してゐる。本社調査班よりの各地情報を綜合するに作柄は部分的には旱害を蒙つたところもあるが全般的に見て極めてよく、未曾有の豐作を示現するのではないかと豫想されてゐる。これは適雨適溫に惠まれて桑ののびがよく必然的に蠶作がよかつたといふ自然的條件によることが最大の原因であらう。

蠶絲は米とともに我國產業の中核としてその歷史と傳統を誇つて來たものであるが、支那事變及び大東亞戰爭の勃發により生絲の對外輸出が杜絕したのと當面の食糧增產の急に迫られ桑園の一部を食糧耕作に轉換するの止むなきに至つた等のために一時非常な不振に陷つたかの感があつたが、大東亞戰爭の勃發、時にその長期化は却つて養蠶業に幸ひし、今や蠶絲の增產は食糧の增產とともに戰力增强の主軸として愈々その重要さを增すに至つた。卽ち戰爭の長期化に伴ひ羊毛、綿花等の重要纖維の輸入が深刻となり、スフ、人絹等も原料難からその製造が窮屈となり國內衣料資源としての必要から、更に落下傘等の兵器として重要な役割を果すのみならず蠶蛹は食料として、蠶の食べ殘り桑である蠶沙は家畜の飼料として、又肥料ともなる。かくの如く時局下蠶絲の多角的重要性が再認識され養蠶家が漸次增產意識を昂揚しつゝあつたところへ當局の英斷的改訂があり、兎角沈滯勝ちであつた蠶絲業に劃期的刷新の氣を注入し、氣勢とみに昂揚したことが天候に惠まれたこと等と相まつて未曾有の增產を豫想せしめるに至つたのである。

增產は最早疑ひない、問題は供出の如何に懸つてゐる、如何に增產となつても供出がその豫定量に達しない場合は減產と同等異るところなく總督府の計畫生產に齟齬を來し從つて今後の纖維政策に惡影響を招來する懼なしとしない。目下の供出狀況を見るに京畿道安城郡の如く既に供出責任數量を突破し天晴れ銃後の面目を發してゐる所もあるが中には出廻り最盛期を過ぎながら責任量を遙に下つてゐるものもある。本年度の生產努力目標は六百十萬貫、計畫生產目標五百卅萬貫で、之に對し繭の共販責任出荷數量は努力目標三百十五萬貫、責任出荷二百六十五萬貫である。而して春繭共販出廻豫想二百萬貫は大體達成し得るものと見られてゐるが前にも述べたやうに目下の出廻り狀況は必ずしも樂觀を許さざるものがある。

その根因は自家消費の旺盛なためである。卽ち農家の自家用としての小機業は三台未滿は未登錄のまゝ許可されてをり、これ等未登錄機台もこゝ數年までは全鮮で二萬台程度であつたが今日は恐らく十萬台を突破してゐるものと見られ、これらが殆ど企業化し、無智な農民から闇値で繭を購入する等の結果共販への出廻りを阻害してゐる。

これに對しては當局の拔本塞源的措置を熱望すると共に養蠶家としては關係當局の親心、卽ち十五圓といふ大巾値上げ、供出成績優良者に對する人絹等の特配に感謝し、且つ蠶絲の持つ重要性、國家的使命をよく理解し供出責任量はおろか生產を擧げて共販に出す程の氣組を持ち國家の負荷に應ふべきである。

今後政府は生絲を物動物資に指定し五大超重點物資同樣に取扱ふことになる模樣であるが、この一事を以てしても、如何に生絲が新しき使途使命を負うて時代の脚光を浴びつゝあるかがわかろう。刻下の纖維事情からいへば蠶繭は多々益々辨ずである。朝鮮は內地と異り食糧との相剋なしに技術の向上、經營の合理化等により飛躍的增產が可能である、それ等の增產方策は官民一體の今後の施策に讓るとして今節刻の問題は養蠶家が繭の重要性を深く認識して、自家用などといふ私的考へを先づ棄てゝ全生產を共販に附するの氣を以て國家の負荷に殉ずることである。是が非でも責任數量は突破して貰ひたい。

翼壯本部長會議 けふから開く

【東京電話】大日本翼贊壯年團では中央地方の連絡を緊密ならしめ全國組織の準備を進めてゐたが豫定の如く二十二日より四泊五日の日程をもつて東京府下小金井の浴恩館に開催、翼壯本部長および本部幹部等約八十名を集め訓練をかねて運動の強力なる進展諸方策を協議することゝなつた

なほ會議中は翼壯運動を組織、訓練、報道組織、思想文化、政治自治、生產增强、農村活動、決戰生活、興亞運動などの各角度から眞劍に檢討し運動の滲透徹底を期するはずである

"白線浪人"一掃 官立大學入試改正

【東京電話】本年度帝大および官立大學入試に關しては文部當局において從來の試驗方法を檢討し高校、大學とも連絡の上先般來大學總長および高校々長の一部をもつて委員會を組織、鋭意その具體案を研究中であつたが、このほど成案を得たので、廿一日全國の帝大および各官立大學、高校あて通牒を發した、すなはち今回の改正の要旨は從來の入試方法では一大學に志願者が殺到するに反し他大學では二次、三次の補充試驗が行はれるかと思へば志望する大學の入試に不合格の高校生がいはゆる『白線浪人』となつて二年も三年も同じ大學を根氣よく狙ふなど高校は大學の基本教育機關なりといふ觀念が薄れた感があつたが、今回の改正により一年間を棒にふるこれらの弊が一掃されると同時に志願者および父兄の不安が除かれることになつた、すなはち今回改正の要旨は豫め受驗者から第二志望以下の學校と科目を聽して置き第一志望の大學に不合格のものには入試成績とは別個に綜合銓衡を行つて第二志望以下の大學へ入學せしめるもので、これがためには高校長の內申制度や文部省內に入學者銓衡協議會が設置されることゝなつてゐる、なほ來年度入試の具體的方法に關しては各大學から六月末に發表されるが文部當局としては高校教育を阻害せざる方針で入試科目も從來一、二科目だつたのを三乃至五科目に增加せしむることになつた、新方針骨子は左の如し

一、入學試驗は各大學とも一回限りを原則とすること
二、受驗者には第二志望以下なるべく多くの志望を豫め聽して置くこと
三、一回の試驗で入學出來なかつたものは入學試驗の成績とは別個に綜合銓衡を行つた上豫め本人の志望する第二志望以下の大學へ志望順位により入學せしめること
四、右銓衡の機關として文部省內に文部省および大學當事者よりなる入學者銓衡協議會を設けること
五、いはゆる內申制を採用して各高校長より調査書を大學へ提出することにし本人の學業成績人物、身體などを概觀して制定出來るやうにし銓衡協議會の有力な銓衡材料とするとともに入學試驗の際にもこれにより考査を加ふやうにしたこと
六、文、理、工、醫の諸學部は銓衡學科が細く分れてゐるため志望學科選擇の關係で複雜であるから法、經、醫の諸學部の場合とは異り一回の試驗銓衡では結末のつきかねる場合も豫想されるので、この場合には二次試驗を行ひ、さらに銓衡協議會を開く豫定であること

なほ同要綱は本年度高校卒業者にのみ適用される

エレツ市を猛爆 獨空軍 東部戰線で活躍

【ストツクホルム廿日同盟】東部戰線のドイツ空軍は連日赤軍前線陣地および後方基地に組織的爆擊を加へてゐるが、十九日には有力な長距離爆擊機隊をもつてモスコー東南約二百キロの地點にある交通上の要衝エレツ市を空襲、赤軍の驛、貨車その他の鐵道施設に大打擊を與へ、さらにボルガ河口において貨物船四隻（總トン數一萬トン）を大破させた、一方モスコー西南方のドイツ軍前線基地ブリヤンスク市近傍の飛行場を爆擊したといはれる

南方特產！パパイン製劑
食慾增進 消化促進
カネボウ 消化健胃錠
一〇〇錠入 二・〇〇 二〇〇錠入 三・八〇
朝鮮販賣元 京城府南大門通二丁目 新井藥房
東京市品川區大井 鐘紡藥品化學研究所 KBK

A-O 結核免疫元
適應症 一、肺門淋巴腺 二、潛伏結核 三、腺病 四、肺尖加答兒 五、肺門浸潤 六、喘息 七、初期肺結核 八、結核性疾患 九、眼結核 十、肋膜炎 十一、腹膜炎 十二、外科結核 十三、パセドウ氏病 十四、甲狀腺腫 其他
製造元 有馬研究所 販賣元 株式會社 須美商店 大阪市東區高麗橋二丁目二十七

大觀堂 新刊・重版
尾崎一雄 紀行隨筆 南の旅 二・二〇 送・一〇
野口富士男 短篇集 眷屬 一・八〇 送・一〇
本庄陸男 長篇小說 石狩川 一・七〇 送・一〇
モーロア 川本繁雄譯 讀心器 一・五〇 送・一五
ティース 藤沢譯 ツシマ（日本海海戰記）上下各二・三〇 送・一五
シェテール 譯 後繼者 二・三〇 送・一五
メルヴィル 橋本福夫譯 南海の仙境 二・七〇 送・一〇
シュティフター 山室靜譯 森の小徑 一・三〇 送・一五
ヘンリー・クラーク 毛利亮譯 邊疆アラスカ 三・二〇 送・一〇
アイリーン・パウア 赤木俊譯 中世紀の人々 二・〇〇 送・一五
マンスフィールド 山室靜譯 日記と感想 一・五〇 送・一五
アンドレ・モーロア シェリイの生涯 二・〇〇 送・一五
ケネス・ロバーツ 兒島英之助譯 歷史をつくる人々 一・二〇 送・一五
ステファン・ツワイク 高野彌一郎譯 マリーアントアネット傳 上卷、下卷各二・五〇 送・一五
若園淸太郎著 バルザックの方法 一・八〇 送・一五
柳田泉著 壯年のテムヂン 二・〇〇 送・一五
柿沼太郎著 樂聖夜話 二・三〇 送・一五
外村繁著 日本の土 二・五〇 送・一五
長見義三著 アイヌの學校 一・七〇 送・一五
高木卓著 北方の星座 二・〇〇 送・一五
橋本英吉著 系圖 二・〇〇 送・一五
丹羽文雄著 勤王屆出 二・五〇 送・一五
藤森由著 和戰何れも辭せず 二・三〇 送・一五
武者小路實篤著 新しき家 一・八〇 送・一五
東京・神田・錦町一ノ七 振替東京一八六四一番

藤永田造船所技師 津村均著 最新初等造船工學（工作編）A5判 三〇〇頁 價（稅込）一・二八 〒・二五
戰時下喫緊の要務たる造船の知識普及を目的として鋼の起工から進水までの建造過程を極めて平易に解說したもので造船關係者は勿論一般人の座右必携。
ヘンセン著・深津喜平譯 ドイツ國民童話集 A5判美本・挿繪入三九〇頁 價（稅込）三・〇八 〒・三〇
我國の少國民に盟邦ドイツの國民性を面白く傳へる好個の讀物
大日本佛教會編纂 南方宗教事情とその諸問題 權威ある九大家の執筆せる平易な大衆向書 A5判 三二〇頁 價一・八〇 〒・三〇
淸水六之助著 日本の滑空飛行 一般青少年向──グライダーに關するあらゆる事項が理解出來るやう小說的に面白く書下した無二の力著 A5判 四三五頁 價二・八〇 〒・三〇
東京・小石川 振替東京五三三二二番 東京開成館

國學大系 全廿四卷 豫約出版
監修 文學博士河野省三 文學博士佐佐木信綱 文學博士武田祐吉 文學博士久松潛一 文學博士山田孝雄
編輯 藤田德太郎 志田延義
第一回配本・七月上旬 本居宣長集 校訂解說 臼田甚五郎
代表的國學者の思想體系を窺ふに足る代表的著作を網羅し嚴密なる校訂を施し、懇切なる頭註を加へ、詳細なる解題評傳を附して、現代との思想的關聯を明かにす。
內容見本呈 A5判特製四五〇頁以上 每冊各五圓・送料各册

未發表の鈴屋遺蹟保存會秘藏、自筆稿本に據る新しき定本たるに成り、全集其他の流布本を正すと共に、本居學の研究に一紀元を劃さん。
東京市神田區錦町二の五 振替東京一七六六三九番 地平社

文學博士 川合貞一著 恩の思想 A5判價三・八〇 四二〇頁 〒・三〇
早大教授 窪田空穗著 萬葉集評釋 第一卷 A5判價三・〇〇 二五〇頁 〒・三〇
早大教授 竹野長次著 文學より見たる上代文化 A5判價三・八〇 四三〇頁 〒・三〇
ヴォラアル著 成田重郎譯 新ルノワル B6判價一・八〇 三八〇頁 〒・一五
東京神田 振替東京二七〇番 東京堂

慶應義塾高等部學術研究會編 大東亞の社會と經濟 價四・七〇 送・二〇
慶應義塾高等部教授によつて凡ゆる角度より究明された大東亞各國の社會と經濟に關する論文集 現下一般人及青年に薦む
內容
大東亞戰爭の財政理論……高木壽一
大東亞共榮圈の法理念……今泉孝太郎
大東亞共榮圈に於ける物資交流問題……鈴木保良
東亞共榮圈と滿洲經濟の建設……伊東岱吉
日本の米作技術とその東亞的發展……伊東岱吉
東印度の農業……大島英二
印度歐洲交涉史の概略……池田潔
印度の社會構成……佐原六郎
全體主義に於ける國家と民族……平井新
高木壽一著 戰爭財政の經濟理論 價三・七〇（八月上旬刊）
東京橋區京橋三ノ町 北隆館 振替東京七五〇番

肥料を重點産業に
生産技術陣の改善等
期待の四施策

【東京電話】食糧增産上最大の隘路たる肥料、農機具の生産確保については今臨時議會において鈴木企畫院總裁からこれを重點産業と同樣に取扱ふ旨の說明を行つたが山崎農相は取敢ず去る十九日まづ肥料製造業者代表を官邸に招致して肥料製造業を重點産業として取扱ふべきにおいて業者側の希望意見を聽取し急速に積極的施策を樹立實施に移すこととなつた、しかして肥料の重點産業化を圖るに當り新たに政府の施策として取上げられると見られる、主要なる點は

一、石炭、電力、原鐵、補修資材の重點的確保
一、生産職場に對する査察制度の實施
一、生産技術の改善、向上
一、重要肥料價格に對する安定的措置

などである、第一の石炭、電力、燐鑛石、補修資材の重點確保は總局物動に關する問題であり七月以降の次期肥料年度より實現するものと見られるが、生産技術の改善向上については今後の査察制度の活用と相俟つて個々の工場毎に具體的な改善方策が講ぜられるはずである

査察制度は内閣のいはゆる行政査察使制度と別個に農林省を中心とし、これに商工省が協議してゐる古川政吉氏（日本窒素）古賀秀次郎氏（東洋高壓）横山武一氏（昭和電工）織田研一氏（化學技術協會）の四技術者を臨時各工場に派遣して技術指導に當るは勿論資材の流れ方の實際を見極してこれが生産の增強に資することになつてをり、なほ價格問題については一般物價政策とも關聯するので今後なほ研究の餘地を殘してゐるが現在の如き重要肥料行政統制法に基き半期毎の公定改訂とその都度生産補助金を決定するが如き制度を可及的速かに改めある程度半恒久的な價格を設定して、これを消費する農民はもちろん肥料製造業者にも安定感を與へることが肝要であるとされてゐる

なほ農機具に對する施策も大體これと同樣で商工省と密接なる連絡の下に生産資材、補修資材の確保を物動として考慮するとともに優良機具の普及に特段の措置が講ぜられることになつてをり、これらが實現を見る曉は食糧の積極的增産に資するところ極めて大なるものと期待される

朝鮮殖産債券
三千五百萬圓

殖銀では一般産業ならびに公共貸出資金として廿一日第二百二十五回朝鮮殖産債券三千五百萬圓を發行した

引受先は朝鮮金融團二千五百萬圓、産業組合中央金庫一千萬圓で、即日拂込を完了した、發行條件は利率年四分二厘、發行價格は百圓につき九十九圓七十五錢で、償還期限は二ケ年据置後毎年二回毎回三十五萬圓以上を抽籤、償還または買入銷却することになつてゐる、なほ殖銀で現在までに政府保證、預金部引受債券ならびに普通債券などを合せて八億三千二百萬圓の債券を發行してをり、うち普通債券の發行總額は四億七千四百萬圓に上つてゐる

人造石油の使命大
投融資額は四億二千餘萬圓

【東京電話】大淵帝國燃料興業總裁は廿一日同社の定時總會において人造石油事業の現狀を大要次の如く說明、十七年度中に操業を開始したものは既に七社、當初から投融資額は實に四億二千七十萬圓の巨額である旨を明かにして注目された

今次聖戰完遂の上に人造石油事業の使命重大なるにかんがみ關係各社はあらゆる困難を克服して鋭意既定計畫の遂行に邁進したが、十七年度においては新に北海道人造石油が綜合試運轉を開始した結果現に操業中のものはすでに七社である、しかして今期中（昨年四月—本年三月）の關係各社に對する支出額は一億三千七百萬圓、當初より通計すると四億二千七十萬圓となつてゐる、このほか當社は政府の方針に從ひ南方の豐富なる頁ゴムを原料とする高級潤滑油製造法の工業化試驗を斡旋し人石事業に不可缺の各種觸媒、統制半成コークスの配給統制機關設置の斡旋等事業遂行上必要なる措置を講じて來た、今や液體燃料特に航空燃料高級潤滑油の有料特殊製品を大量かつ急速に生産することはますく緊要となつて來たが、現下の情勢では資材、勞力その他の點でさらに一層の困難を伴ふがしかし人石會社の總力を結集してこの難局を打開したい

理研、昭和電工
合併は風說

最近朝鮮理研金屬と昭和電工との合併說が巷間に流布されたため理研株が暴上りに暴騰し遂に卅七圓台を割るに至つたが同社と昭和電工との合併說は全然根據のないデマであり、しかも同社は多額の借入金を擁してゐる上に毎期赤字の連續といふ芳しからぬ業績であるので同社株最近の上昇はむしろ變態的な奇現象とされてをり同社幹部も昭和電工との合併は現在のところ全然考へてゐないと強く否定してゐる、なほ同社仁川工場は七百萬圓で鐘紡へ肩代りすることに決定、近く正式に受渡しが行はれる筈である

計畫造船の船型
鐵工、造船所を選定直ちに着手

朝鮮における十八年度木造計畫造船は船型を海務院型〇〇トン級（〇〇馬力燒玉機關）朝鮮總督府型〇〇トン級（〇〇馬力燒玉機關）帆裝（擴大型〇〇型）ならびに〇〇トン級帆船と決定、遞信局から各地區造船組合へ、その第一次建造割當の内示を行つたが遞信局ではいよく廿一日朝鮮造船工業組合聯合會、各海事署長ならびに同出張所長および各道知事宛これが内容を通牒、各海事署においては建造すべき造船所ならびに鐵工所を選定、直ちに工事に着手せしめるやう命令した

今回の第一次割當においては過般來建造中の艀船の計畫建造の圓滑迅速な進捗をはかるため、目下艀船を多量建造中の南鮮造船組合には割當數を減らし、他組合へ廻してゐる、しかし、これには第二次割當において增加割當を行ふはずである

なほ船舶設計圖ならびに仕樣書は近日中に交付することになつてゐるので十八年度計畫造船は愈々近日中に一齊着工の運びとなつた

聯銀と滿洲中銀間
九千萬圓の借款締結

【北京廿一日同盟】中國聯合準備銀行および滿洲中央銀行間では華北、滿洲國相互間の交易圓滑を圖るため、聯銀から滿洲中銀に對する借款供與につきかねてより折衝中のところ今回九千萬圓の借款設定を見ることゝなり廿一日北京西交民巷の聯銀において汪聯銀總裁と西山中銀總裁の間に借款契約締結の調印式が行はれた、今回の借款要綱は次の通りである

一、滿洲中央銀行は本契約締結の日より一ケ年以內に中國聯合準備銀行より中國聯合準備銀行券九千萬圓を限度として借入をなし得るものとす
二、前項による借入金返濟期限は本契約締結の日より一年後とす
三、前項の期限は中國聯合準備銀行および滿洲中央銀行間の協議によりこれを延長し得るものとす

普通鋼關係工場
七月一日から皆勞運動實施

【東京電話】鐵鋼統制會では大日本産業報國會と共同主催の下に來る七月一日から八月末日までの二ケ月間、統制會傘下の普通鋼關係工場を總動員して皆勤運動を實施することになつたが、六月十七日から三十日までの二週間を準備期間として準備に萬全を期する一方、運動終了後の能率低下を防止する方針である

皆勤運動は昨年の夏も"出勤第一"の名において行はれ、異常な成果を收めたので今年も實施することになつたもので、夏期は鐵鋼業が耐熱作業である關係上、出勤率が惡く、ために生産も落ちる傾向が強い增産できるかできないかは、一にかかつて夏期の生産如何にあるといつても強ち過言ではない、そこで各工場の五人組、または部課、係等を單位として互ひに自戒共勵して出勤率の向上をはからんとするのが、本運動の狙ひである

缺勤防止はいはゞ、增員なき增産といふべきもので、かりに三萬人の工場が十%の缺勤率を五%に減ずることが出來たならば、一千五百人の熟練工を有する工場を新設したと同じ結果になるわけである從來とかく斯うした手近な"增産への道"が等閑に附されてきた、しかし缺勤防止、出勤率向上は單なる號令でもやらせれば、それで目的が達せられると考へたら大變な見當ちがひといはなければならない

金鑛山の整備
卅日に第二回評價委員會開催

半島における金鑛業の整備は被整備鑛山の規定屆出期間たる五月末までの屆出件數推定見込一千四、五十を遥に突破一千五百を超えた總督府はこれが處理を急いでゐたが、卅日午後二時から第一會議室に第二回評價委員會を開催することになつた

同委員會では第一回委員會において決定した基本財産外の砂金業及び附帶設備の財産の評價基準を決定、金鑛業整備に要する評價基準をこれで全部決定し終り、一齊に買取りに移り得る準備を完成する、總督府は買取りを可及的に急ぎ目下帝國鑛業開發朝鮮支社をして鑛山調査をなさしめてゐるが、七月早々買取りを實施し、遲くとも十月までに目標鑛山の買收を終る方針である

被整備鑛山は産金國策に殉じた企業を救濟する國家の親心であるがこの溫情に便乘する惡德企業の含まれる危險があり、買取り鑛山は昭和十六、七年度に産金實績があると、産金送電線道路が施設された鑛山、國家の産金獎勵金を受けた鑛山、の三項中いづれかに該當し、國家の産金政策に參加協力したことを登錄する鑛山に限ることに限定して實施する意向である

五月末銀行主要勘定

鮮銀調査—五月末現在における鮮銀、殖銀、貯銀、商銀、漢銀、東一、帝國、安田、三和の各鮮內主要銀行の主要勘定は預金十九億六千六百七十四萬二千圓、貸出二十七億五千二十七萬七千圓、有價證券所有高一十三億四千六百十二萬七千圓現金及び預金一億四千二十二萬六千圓にして、四月末現在に比し預金五千三十三萬圓、貸出七千百八十八萬二千圓、有價

勞務關係法令改正
勤勞管理に對し事業主の態度注目
厚生省、吉田管理課長談

【東京電話】戰爭物資增産の勞力を確保するため、政府は勞務關係法令の全面的改正を行ふことになつてをり、今回は一、工場法の戰時特例設定、一、總動員法に基く工場就業時間制限令の廢止、一、鑛夫就業規則の特例を勅令あるひは省令で公布することになつたがこれにより勤勞者の勤勞度はいよいよ強化されるわけであつて、その保健等の問題も極めて重要となつて來、從つて勤勞管理の新展開も要請されるが、工場における就業時間の延長などは、その重要度により事業主から申請があれば從來とても許可してゐたものであつて、今回の改正には大して新味はない、ただ事業主がさういふ手續を經なくても就業時間の延長その他を行へることになつたといふに過ぎない

しかし、これによつて事業主の勤勞者に對する態度の向上が妨げられるやうなことがあつてはならぬから、この點に關しては勤勞管理の上から一應注目しなければならぬし、當局としても好意的な指導の手を進める必要があるが、結局、事業主の自發的な責任ある勤勞管理が期待される、今日、勤勞者の個力を無視した長時間の勞業などを勞務者に強ひた場合、却つて能率の低下することは大ていの事業主が經驗上よく知つてゐることであり、また進んだ工場では長時間の勞務者に對してビタミン劑の投與、健康診斷の徹底等によつて保健榮養を確保し、能率を上げてゐるが、なかにはまだ自由經濟時代の資本家對勞働者といつた風な考へで勞務者を使つてゐるところが少くないから、かういふ事業主には大いに反省を促すとともに、當局が眞に有效な指導を行なつて行かねばならぬ

それには局に立つものが、現場の實狀に通曉するとともにさきの鈴木企畫院總裁談にもあつた如く、『監督行政』から『指導行政』への頭の切替へを徹底する必要もあるが、一方事業主としては、何の隱し立てをすることなく、ありのまゝを當局へ報告し、兩者一體となつて行くことが望ましい、勤勞管理が徹底すれば、生産力が今日の二倍位に增強されるのも譯はないのである

産繭增産進軍譜 (3)
慶北の巻
適雨高溫稀な上作
人絹特配で自家消費抑制

尙州郡

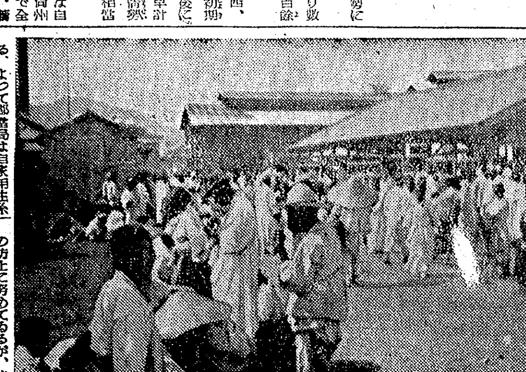
【福田特派員記】尙州は慶北第一の繭生産地であり、全鮮の王座をゆく養蠶地帶であるが、近年は盜作や自家消費の增加で出廻り低減の傾向があつてその動向を注目されてゐた。本春蠶の掃立枚數は一萬三千三百八十七枚で昨年に比べて一千餘枚の減少を示した。その原因は昨年の旱害で桑の伸長が惡かつたので蠶種の調整をはかるため郡當局が蠶種の配布を計畫的に減らしたゝめである。蠶種の發生は共同催靑の增加によつて頗る良好、また桑葉も若木仕立が多い關係で旱害の影響が比較的に少く、蠶兒は掃立後の氣候が順調であつたゝめ頗る成長がよく本春は盜作の聲を聞かずに上蔟した。

繭の共販は去る五日から尙州をはじめ成昌、玉山、化西、牟東、銀尺、洛東、化北の八ケ所で相前後して開始したが出廻り狀況は蠶作が上作であつた割合に不振である。即ち尙州共販所の出廻り狀況は五日八十三貫、六日四百六十二貫、八日二千九十三貫、九日二千三百七十一貫、十日二千八十四貫、十一日九百四十一貫、十二日四百四十二貫合計約一萬貫で九日を峠として急減を示し、この上多くを期待し得ない情勢にある。

このほか郡內各共販所の出廻り數量を合せても總計二萬一千八百餘貫で道の出荷割當五萬貫の

半分にも 達せぬ。化西、牟東、化北などは、未だ共販の初期にあり、本格的な出廻りは今後にあるので更らに悲觀するのは早計であるが、その他の共販所の情況よりみて道の割當目標達成は相當困難とみられる。

この出廻り不振の重大原因は自家消費の旺盛にある。由來尙州地方は尙州紬や成昌紬の名で全鮮に聞へた機業地である爲、繭の自家消費が他よりも盛んであ



る、よつて郡當局は自家用生糸や人絹織物を特配して自家消費の防止に努めてゐるが、此の程度では果して實效があるか否か頗る懸念される、殊に蠶糸統制令によつて公然と

自家消費 を認められてゐるのと、一面現下の纖維資源不足や絹織物の暴高による採算關係から一段と自家消費が旺盛になつたやうである、この地方における自家消費の實態をみると機織によつて高利潤を得んとする反時局的な自家消費が強く、これが對策としては三台以下の機台を有する小規模機業の整理統合が必至とされてゐる。

現在同郡には未登錄手織機が約八千六百台あり、さらに在來織機も多數あるのでこの儘放置すれば繭出荷上大きな癌となるであらう尙州産の繭質は近年いさゝか低下したといはれてゐるが、本春の繭は一升二百三、四十粒のものが多く

繭の肉が しまつて糸量も豐かであり、從來にみない優良な繭である。

同郡の養蠶中心地は成昌、利安、銀尺方面であつたが、これらの地帶は桑園が老齡になつたので漸次衰微し、現在は化西、化北牟東など忠北道境方面への新殖地帶へと移行しつゝある。

醴泉郡

同郡は慶北道內における新進養蠶地として近年急激にその足を伸ばし、既に古豪安東を凌駕して首位の尙州に肉薄せんとしてゐる。本春蠶の掃立枚數は九千四百枚で昨春にくらべて四百枚の減少を示したがこれは昨年の旱害による生繭減を見越して郡當局が

計畫的に 減少させたゝめである。此の程度の掃立でも蠶桑の調節をはかるため掃立時期をさらに遲らせて蠶桑の調節をはかつた。掃立後の天候は適雨高溫であつたので、桑の伸びがよく、蠶作も近年稀な上作である、繭の共販は去る六日醴泉、龍宮、下里、豐壤、虎鳴、甘泉、知保の七ケ所で開始、十一日現在の出廻數量は二萬四千餘貫であつた、既に醴泉、豐壤は出盛期を過ぎたが甘泉、下里、知保は今後の活潑な出廻りを期待されてゐる。出荷奬勵については常置奬勵員十三名のほか、臨時奬勵員七十一名を各部落聯盟へ派遣し

督勵陣を 强化する一方、各面部落單位の出荷奬勵會を催し成績優秀者には一等卅圓、二等廿圓、三等五圓の賞金を授與、指導員の個人表彰は一等五十圓、二等卅圓、三等廿圓の賞金を與へて指導能率の發揮に萬全を期してゐる本郡の繭質は尙州繭より幾分大きく一升二百十粒程度、繭層が厚くて糸目も多い。繭の自家消費は尙州のやうに盛んではないが、同郡も同じく纖維資源不足で農家の自家消費が相當行はれてゐるので郡當局は嚴重に監視してこれが防止に努めてゐる、人絹織物の特配は農家に大歡迎であるので、これを受けて出荷に好影響をおよぼしてゐるやうである【寫眞=慶北尙州郡の繭共販出廻狀況】

株式市況（廿一日後場）

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
高周波	—	四八・〇	四七・八
朝機械	七六・五	七六・五	七六・五
岩村	—	六〇・〇	六〇・〇
三重新	—	—	—
鐘紡	—	—	—
朝鶴	—	—	—
鐘新	七〇・四	七〇・五	七〇・三
マグネ	—	五五・五	五五・五
小林	—	七六・五	七六・四
昭和電	—	—	—

大引 二・三三分

大株短期

銘柄	大引	高値	安値
鐘新	七〇・〇	七〇・三	七〇・〇
鐘紡	一二三・三	一二三・五	一二三・一
東紡	一四四・〇	一四四・四	一四四・〇
日石	七〇・八	七一・二	七〇・八
日立	—	八九・八	八九・七
帝人新	六九・四	六九・四	六九・一
郵船	八六・〇	八六・一	八六・〇

大引 二・三四分

東株短期（第一部）

銘柄	大引	高値	安値
郵船新	七〇・二	七〇・六	七〇・二
三重工	九五・七	九五・七	九五・七
鐘新	七〇・五	七〇・六	七〇・五
帝人新	六九・三	六九・七	六九・三
日立	八九・五	八九・九	八九・五
鋼管	—	六六・九	六六・六
日石	—	七一・一	七一・〇

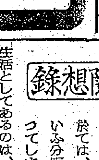
（第二部）

銘柄	中	引
滿鐵	—	七五・九
郵船	—	八六・四
北炭	—	—
鐘紡	一三三・〇	一三三・五
洋レ新	—	—
小倉	—	四六・九
麥酒新	四七・〇	—
塩水	六九・二	—
日鑛	五七・六	五七・六
滿業	五九・八	—

大引 二・四〇分

銘柄	大引	高値	安値
チツソ	—	六九・九	六九・七
日紡新	—	六〇・六	六〇・七
帝人	—	—	—
倉絹新	四四・五	—	—
日レ	—	—	—
滿業	—	四一・八	—
日立新	—	—	—
鋼管	—	—	五七・四
日鑛	—	—	—
日穢	—	—	—

大引 二・四四分



スリナ ムーリク 洗顏
殿へよ、お肌を美しく!
入浴洗顏に化粧下に
曾我化學研究所

隨想錄

必勝完戰の現段階において、個人生活といふ分野は、なくなつてしまつてゐる。生活としてあるのは、國民としての生活であり、民族としての生活であり、國家の一員としての生活である▲これは個々人の生活の面が縮減したのではなくて、人は祖國と離れて生活出來ないといふ本然の姿に還つたまでのことである。このことは、大東亞戰爭完遂といふ絕對面にぶつかつて一方國家が強く要請すると共に他方國民が進んで自覺したのである▲その瞬間個人生活といふが如き狀態はふつ飛んでしまつた。民需の削減は六割にも七割にも及んで、一切が戰力增強の一點に集中されたのである▲百五十億圓から百卅億圓に削られた本年度の國民消費資金といふものは、一面からいへば隘に追込んだものであらうが、この追ひ込まれた谷から這ひ上ることなくしては決して果敢なる民族の戰爭力は培へないのである▲個々國民生活の最低限度確保とは、上から云ふべきことであつて、下から主張すべきことではない。何故ならこの大東亞戰爭を勝ち拔く戰力は日本經濟の論理からいつても倫理からいつてももとく缺乏に耐へて、耐へて、耐へ拔くことから養はれる▲獨逸の兵法の大家クラウゼビッツも『この缺乏に耐へる精神—これこそ軍人精神の華である』と說いてゐる。近世の大戰史は又これを事實に於て證明した。今次世界大戰に於ける樞軸國側の驚嘆すべき戰力並びにその壓倒的勝利は、默々不言の裡にこのことを示してゐる▲併しこの耐乏の精神の神秘的なる力の必要は今や敵米英も齊しく痛感してゐるところであつて、それ故にこそ進んで國民をその谷に突き落しつゝあるのである▲生後僅かに三日にして、獅子はその仔を千仭の谷に突き落し、よく這ひ上り得るものを以て、百獸の王者たる地位と名譽を與へるといふ▲耐乏の精神は日本民族傳統のものであるけれどもそれは單なる勝利や名譽に對する欲望ではない。われにあつては實に天皇歸一の大道を步むもの〻信仰である。こゝにこそわれらの生存理由と負荷の使命があるのだ。

黑河へ行く【1】
井手 勇

廿八日午前七時五分新京發ハルピン行の列車に乘つた。『ひかり』である。朝鮮を走つて來た汽車と言ふことがわけなく懷しい。天候もよくなつた。窓の外は黃色のかゝつた若みどりの野原である。平に廣々と連つて苗代の田を見るやうである。赤や黑や黑白斑らの牛が居る。馬も居る。羊の群も見えた。木もところどころ立つて居るが山が一つもない。畑はきれいに耕されて居る。大豆か麥か蒔いてある。ほんのり淡綠の芽が黑い土地から出て居る。うねは窓から見て左方に縱縞を畫いて居る。つまり東西に走つて居る。どの畑もさうである。何か農業技術の上からさうされたものであらう。煙草を吸ひ出した。殊の外うまい。他には何も口にするものが無いからであらうし、又旅だからでもあらう。深ぶかと最後に吸つて消す煙草に火がつく位までも吸つてすてた。節約と言つた考へ方からばかりではない。何か親しみとなつかしさを覺えて心ゆくばかりに吸ひたいのである。節約といへばマツチである。却々手に入らない。一本のマツチで二本の煙が立ち必ずしも一本とは限らない。一本のマツチで座席の兩隣がつけ合ふうてこそ物の不足が『有難う』と見知らぬ人に物を言はせ親しませる。汽車は走つて居る。綠石に乘れば切符が二枚いり、何でもないことだが、旅の心がこんなことを考へる。一枚の方が水[illegible]の[illegible]天を思はせる。その御陰でか、汽車はどんどん走る。ふと演說口調の聲がした。

『この大戰下、私共がかうしてハルピンまでも旅行の出來ますのは、兵隊さんの御蔭であります。皆さん皇軍將兵の武運長久を祈りませう』といふ車掌の聲である。みな立ち上つて服裝を正し默禱を捧げた。

汽車走る客は默禱捧げつゝ

私はそこに大東亞建設に邁進する日本の嚴肅な姿を見た。嬉しい響きを聞いた。【筆者は在滿日本大使館朝鮮課長】

京日俳壇 高濱虚子選

牡丹や明け放ちある王妃の間 京城 岩佐 毬居
內苑の牡丹に小さき耳門入る 同 吉田 南風
雀居る少し離れて草に蝶
灌女の向うより來る若葉道 羅津 畠中 白骨
かゝり見るどの舟もみな若布刈舟
若布刈見の舟の中なる火桶かな 愛知 永井 賓水
短夜や何も物なきとのゐの間
古裕父に事へて姉老いぬ

【夏季雜詠】七月廿日(火)締切 ▲官製ハガキに一人一枚一句づつ認め五枚以內

不連續線
夏至

六月二十二日は夏至である。夏至とは、即ち、太陽が回歸線の最も北に達して、晝の最も長く、夜の最も短き時である。少くとも、今のとき、夏至の日を境として、時の有難味、光陰の尊ぶべきことを篤と心に銘じたいと思ふ。

移動演劇部隊
京城でも公演か

商業劇團の卑俗な面を避けて、明朗な慰安と國民的勤勞の鼓舞に役立たせる移動演劇隊の效果を認めて、國民總力朝鮮聯盟が招聘した內地の社團法人日本移動演劇聯盟の劇團『くろがね部隊』は淸津を振出しに北鮮地區を終り近く平壤、鎭南浦、兼二浦、海州等の西鮮地區を巡り、七月に入つて京城でも二日間公演が豫定され、その出し物も岡本綺堂作『修禪寺物語』一幕二場、大政翼贊會委囑、長谷川伸作『六本の槻』菊田一夫作『素晴らしき出發』等であるが、同くろがね部隊主事木村太郎氏は語る

今度は一般大衆よりも指導者層に見せるのが目的で、國語力の乏しい半島同胞も義理人情を扱つたものを喜んでくれるのは嬉しかつた、たゞ移動演劇隊を旅廻りの一座か何かと色目で見てゐる向きもあるが、內閣情報局の指導下には數十の劇團があつて全國に向つて活動してゐる、この際半島でも今少し文化的な使命を認めてもらひたい

初學短歌講座

珊瑚短歌會が主催

珊瑚短歌會では短歌を通じての日本精神鼓吹を目的に掲揚する、君島夜詩、古城珠江、椎木美代子、守永愛子の五氏が講師となり廿七日(日)午後一時から京城明治町集會所で初學短歌講座を開き、實作指導をして講評及び添削をもするが、會費は卅錢で參加者は婦人に限る

文化だより

◇中川榮三氏 京城放送管絃樂團長を退く
◇任東爀氏 中川氏の後をうけ京城放送管絃樂團の指揮その他一切を擔當

三國商會株式 推奬 大原證券 說明書贈呈 京城府明治町二丁目

クロバー 高級口紅 紅いホ

六月一日抽籤 戰時債券當籤番號表（其ノ二）

（番號表中太字ハ同別、括弧內ハ割増等級並金額）
（大藏省・日本勸業銀行發表）

國債券 戰時報 1 割増金（參等）五圓券五圓 拾圓券拾圓

列	番號
1	61538 61546 61549 61714 61771 61902 61967 62085 62112 62246
2	62260 62301 62319 62374 62447 62527 62534 62594 62649 62669 62673 62750 62764 62798
3	62928 63066 63106 63247 63278 63292 63380 63432 63708 63724 63924 63959 63966 63992
4	64048 64221 64227 64255 64319 64325 64348 64395 64496 64514 64540 64558 64705 64911
5	64975 65011 65077 65127 65137 65210 65265 65354 65355 65383 65501 65582 65606 65635
6	66058 66064 66099 66103 66104 66124 66487 66517 66799 66814 66889 66924 66958 66969
7	66989 67146 67190 67439 67459 67538 67546 67579 67601 67626 67641 67647 67679 67756
8	67880 67905 67983 67989 68036 68101 68117 68123 68187 68264 68449 68453 68594 68666
9	68716 68747 68779 68806 68903 68982 69077 69180 69203 69230 69264 69327 69348 69409 69457 69511 69545 69618 69701 69721 69765 69787 69840 69885 69919 69968
10	70078 70138 70189 70228 70277 70387 70424 70476 70592 70627 70643 70671 70729 70791 70876 70961 71068 71200 71265 71275 71286 71288 71314 71328 71644 71669
11	71785 71803 71806 71811 71871 71951 72062 72070 72113 72169 72225 72284 72336 72350 72381 72400 72410 72475 72561 72581 72602 72679 72681 72778 72835 72900
12	72914 72915 72935 72960 72977 73064 73091 73102 73263 73451 73464 73478 73635 73745 73860 73909 74089 74116 74121 74148 74205 74238 74275 74326 74513 74529
13	74536 74599 74722 74773 74784 74875 74933 74955 74984 75040 75047 75132 75143 75195 75227 75360 75377 75447 75481 75540 75597 75678 75740 75753 76048 76092
14	76162 76223 76314 76320 76337 76361 76385 76430 76439 76455 76466 76485 76610 76668 76678 76708 76825 76912 76954 76956 77010 77012 77032 77082 77188 77328
15	77329 77366 77428 77436 77480 77520 77564 77605 77647 77680 77688 77711 77779 77797 77906 77959 77980 77985 78074 78080 78200 78288 78308 78327 78398 78450
16	78580 78606 78730 78774 78898 78918 78924 78927 78970 79025 79056 79181 79276 79296 79411 79426 79647 79832 79887 79915 80035 80094 80308 80344 80351 80442
17	80471 80526 80532 80618 80680 80736 80844 80853 80869 80944 81094 81245 81289 81313 81321 81359 81366 81374 81443 81474 81503 81527 81559 81758 81803 81855
18	81872 81951 82028 82030 82135 82143 82183 82184 82236 82336 82348 82366 82382 82490 82554 82628 82905 82984 83063 83102 83106 83121 83194 83260 83262 83371
19	83381 83446 83494 83587 83606 83694 83716 83733 83827 83894 83957 83980 84068 84217 84376 84389 84452 84492 84788 84840 84858 84943 85034 85079 85170 85187
20	85243 85316 85339 85365 85480 85655 85686 85830 85839 85966 85968 86037 86130 86143 86145 86204 86374 86480 86514 86526 86625 86632 86642 86852 86907 86929
21	87049 87071 87162 87171 87207 87396 87477 87496 87508 87539 87651 87728 87793 87824 87829 87844 87892 87944 87974 87993 88016 88167 88280 88401 88423 88459
22	88523 88629 88630 88785 88808 88900 88922 88929 89104 89229 89257 89276 89381 89546 89556 89575 89609 89699 89756 89791 89799 89814 89841 89918 89933 90004
23	90015 90067 90209 90229 90288 90369 90488 90520 90533 90551 90560 90600 90625 90631 90704 90710 90720 90812 90988 91001 91069 91113 91130 91139 91204 91271
24	91273 91296 91316 91321 91339 91395 91407 91472 91533 91569 91575 91585 91706 91837 91852 91858 91871 91913 91933 91952 91993 92005 92012 92036 92049 92057
25	92107 92112 92203 92252 92289 92348 92366 92380 92409 92456 92707 92754 92841 92930 92939 92970 93244 93274 93349 93379 93419 93425 93533 93563 93638 93663
26	93682 93685 93755 93804 93896 93912 93974 93976 94017 94146 94234 94387 94420 94590 94600 94605 94700 94726 94752 94838 94925 94932 94941 95038 95054 95072
27	95150 95199 95201 95231 95248 95321 95387 95649 95724 95731 95787 95858 95985 96024 96084 96367 96429 96435 96441 96561 96573 96587 96606 96639 96661 96779
28	96860 97071 97106 97153 97233 97291 97312 97368 97402 97414 97430 97486 97515 97546 97570 97581 97622 97760 97774 97800 97866 97895 97960 98225 98241 98336
29	98427 98552 98737 98748 98757 98782 98799 98850 98871 98875 98902 99005 99041 99064 99089 99122 99267 99295 99514 99604 99612 99614 99665 99711 99742 99767
30	99784 99802 99867 99880 99929 99940 99985

債券報國 6

割増金（壹等）五圓券五千圓 拾圓券壹萬圓 71112
（貳等）五圓券五百圓 拾圓券壹千圓 40548
91224
（參等）五圓券五圓 拾圓券拾圓

列	番號
1	54 92 114 137 162 189 208 235 296 323 394 494 516 534 550 704 751
2	759 764 843 880 996 1029 1105 1196 1216 1231 1316 1367 1437 1441 1461 1470 1476 1508 1622 1638 1745 1749 1803 1805 1939 2021
3	2034 2051 2064 2077 2166 2282 2285 2359 2424 2534 2570 2590 2599 2605 2690 2764 2869 2933 2935 2952 3059 3228 3309 3331 3348 3407
4	3454 3466 3485 3533 3570 3712 3717 3760 3854 3926 3928 3989 3990 4057 4065 4149 4153 4243 4261 4284 4315 4349 4417 4421 4491 4502
5	4522 4560 4638 4639 4655 4783 4873 4907 4997 5011 5132 5230 5236 5249 5254 5370 5382 5387 5430 5451 5519 5590 5591 5638 5722 5740
6	5798 5940 5973 6163 6166 6179 6188 6194 6201 6274 6277 6348 6371 6390 6447 6533 6560 6595 6599 6675 6718 6731 6778 6805 6847 6856
7	6889 6892 6907 6940 6984 7031 7064 7198 7222 7225 7265 7271 7287 7306 7310 7325 7468 7502 7534 7540 7600 7674 7679 7705 7775 7781
8	7785 7853 7854 7919 7999 8011 8093 8109 8110 8245 8277 8298 8301 8381 8406 8507 8540 8571 8770 8811 8865 8875 8996 9054 9108 9146
9	9161 9169 9235 9310 9344 9492 9520 9522 9695 9748 9873 9882 9984 10014 10015 10083 10124 10125 10139 10180 10185 10270 10348 10350 10373 10453
10	10540 10660 10692 10694 10713 10717 10835 10850 10862 10901 10917 11146 11219 11267 11321 11331 11448 11463 11475 11548 11571 11590 11605 11613 11699 11719
11	11867 11950 11987 12057 12090 12188 12197 12239 12273 12283 12313 12333 12412 12490 12530 12552 12675 12725 12737 12781 12905 12966 12989 13041 13240 13370
12	13374 13382 13491 13554 13576 13625 13650 13700 13764 13828 13870 14033 14098 14109 14112 14159 14219 14314 14388 14433 14452 14460 14583 14599 14624

（其ノ三へ續ク）

煙草粉
お知らせ
京城府內は三中井、丁子屋、和信、平田各百貨店マーケットにて特別販賣
"戰時下の家庭園藝に"
○手輕な用法!
○確かな效め!
煙草微粉を主成分とした理想的害虫驅除劑を提供致します
定價 一貫匁袋入 金一圓四一 百匁袋入 金一八
製造元 朝鮮煙草興業株式會社 京城府光化門通り
發賣元 出光興産株式會社 京城支店 京城府黃金町一ノ八〇 電話本局四、二三二番
地方小賣店募集

絕對優秀 國産鋼使用
アドミラル安全剃刀
東京 高橋東洋堂

耳鼻咽喉科 醫學博士 韓基澤 京城和信裏 電光③671

朝鮮燐鑛株式會社 第二期決算公告（昭和十八年三月三十一日）貸借對照表 [illegible]

東洋紡績株式會社 第五拾八回決算公告（昭和十八年五月二十五日現在）貸借對照表 [illegible]

武田産婦人科病院
新設 武田産婆學講習所
京城府長谷川町（朝鮮銀行横）
醫學博士 武田正房
電話本局② 四五四五・四五四六

謄寫版古ヤスリ再生
協和工業所
大田府大興町四九五 電話 二三番

ワキガを治すには今が一番好い時期です
自宅療法說明書差上ます
わきがにて永年苦んだ私が發見した自宅療法の體驗談を秘密に御知らせ致します御困りの方は親しく御手紙下さい
名古屋市中村區則武町五ノ四六 野村久子

內科一般 X光線科 普通病室 隔離病室
佐藤內科
院長 醫博 佐藤小五郎
京城永樂町 電本 一八八四 五八八四（呼）

月やく とゞこうり お困りの方や御心配の人
御こサワリなく安全に確にヨクキク秘藥あり御遠慮なく御手紙下さいヒミツに知らす
愛知縣豐橋市公會堂前 尾本家

皇后陛下・戰ふ農村を御巡覽
拜すも畏し 田園道に立たせらる

【東京電話】皇后陛下におかせられては決戰體制下における銃後民草のうへに深き御心を寄させ給ひ、廿一日多摩御陵に御參拜の御のち、東京府南多摩郡七生村に行啓あらせられ、銃後食糧の確保に日夜營々として增産の鍬を揮ふ逞しき農村の實姿を親しく台覽あらせられた、はからずも行啓の光榮に浴した七生村全村の感激は申すに及ばず戰時下とはいへかゝる思召を寄せさせ給うたことは未だその御前例を拜さずまことに決戰下銃後農村のうへに課せられたる重責を深く思召さるゝ御心の程は拜するだに畏く關係者一同はただただ恐懼感激、關係者一同農村の育成強化に邁進しもつて有難き御趣旨に副ひ奉らんことを固く心に期したのであつた、この日

陛下には純白の御洋裝に保科女官長陪乘申上げ廣幡皇后宮大夫以下供奉、午前十時宮城御出門、同十時廿分原宿驛御發、同十一時廿分東淺川驛御着、多摩御陵に行啓、御拜禮の御後御休所にて御晝餐を御召させ給ひ午後零時四十五分東淺川驛御發、同一時五分日野驛御着、御料車をとゝのへさせられて七生村に行啓あらせられた、陛下には午後一時十四分七生村信用購買販賣利用組合に御着、松村東京府知事、濱田七生村村長など同村關係者の奉迎を受けさせられ松村知事、濱田村長よりそれ〴〵府下農村の勤勞状況並に村治の状況につき言上された御後濱田村長恐懼御先導申上げ同組合の共同作業状況、醬油釀造所などを親しく屋内にまで入らせ給ひて御熱心に御巡覽遊ばされ、さらに御車を同村内に進めさせられ田園道を約一キロにわたつて御歩を運ばせられ濱田村長にしば〳〵御熱心なる御下問を賜ひつゝ養魚池をはじめ沿道に繰展げられる犁耕、共同炊事あるひは早乙女が折からの農繁期に田植に、麥刈りにいそしむ姿や國民學校兒童の奉仕する桑條剝皮、繩叺製作作業など決戰銃後の農村の眞摯な姿を親しく御覽あらせられ御滿悦の御様子に拜された

陛下は引續き東京府拓務訓練所を御巡覽あらせられた、かくて約二時間に亘る御視察を終へさせられ同三時日野驛御發、同三時四十五分原宿驛御着、御機嫌いよいよ麗しく還啓あらせられた

御寫眞＝皇后陛下東京府下落川女子靑年團の田植作業を台覽＝

無敵皇軍の總帥陣
現存の元帥は六人

畏くも大元帥陛下には軍令部總長永野修身海軍大將、南方々面陸軍最高指揮官寺内壽一陸軍大將、參謀總長杉山元陸軍大將の赫々たる多年の武勳を嘉せられ右三大將を夫々元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ旨仰出され、廿一日元帥府に列するの儀を執り行はせられた、南の第一線飛行機上に壯烈戰死した山本提督が元帥の稱號を賜はるの光榮に一億の國民の感激未だ冷めやらぬ今日、米英擊滅の第一線に赫々たる武勳を樹てつゝある現存の三大將が相並んで元帥府に列せらるゝ皇恩の有難さに一億國民も等しく恐懼感激愈々盡忠赤誠を誓ひ奉るのである、元帥は陸海軍大將中の軍功卓拔なる者が元帥府に列せしめらるるとき、之に特に稱號を與へられる、そして元帥府は軍事に關する最高顧問機關であつて元帥なる地位は國務に對する元老の如く一定の國法上の職務なく又定期的會合はない現在の元帥府條例は明治卅一年一月廿日制定、大正七年に若干の改正をみたのであるが、明治五年の官制には一時大將の上位に元帥なる職を設け西郷隆盛陸軍大將これに任じたことがある、現條例制定以來元帥の稱號を賜つた者は別表の如くさきの山本海軍大將を合せて廿五名にして陸軍十四名、海軍十一名であつたがこのたびの三大將を新しく列して廿八名、陸軍十六名、海軍十二名となつたわけで、この中、寺内壽一新元帥はさきに朝鮮軍司令部參謀長であつたことがあり、且つ初代の朝鮮總督寺内正毅大將はその父であり半島に馴染深い親子二代が元帥の光榮に輝いてゐる、現在元帥府に列し給へる閑院宮載仁親王、伏見宮博恭王、梨本宮守正王三殿下の御ほか臣下では現存の元帥に今回赫々の勳功を樹てた永野、寺内、杉山三大將に對し、特にその偉功を嘉せられ、元帥府に列せられたもので皇族、三元帥、臣下三元帥による元帥府の充實強化は、大東亞決戰下、皇軍の最高顧問府の劃期的措置である、なほ元帥に對して特に元帥佩刀及び元帥徽章を賜つてその榮譽を飾らせ給ふが、元帥佩刀は元帥に下賜される軍刀であつて、黃金作、柄の長さは五寸五分、鞘の長さは二尺六寸、金銀線入り紫革の圓緘のついたものである

小松宮彰仁親王(陸) 山縣有朋(陸) 大山巖(陸) 西郷從道(海) 野津道貫(陸) 伊東祐亨(海) 有栖川宮威仁親王(海) 奧保鞏(陸) 井上良馨(海) 東郷平八郎(海) 長谷川好道(陸) 伏見宮貞愛親王(陸) 川村景明(陸) 閑院宮載仁親王(陸) 寺内正毅(陸) 伊集院五郎(海) 上原勇作(陸) 東伏見宮依仁親王(海) 加藤友三郎(海) 島村速雄(海) 久邇宮邦彥王(陸) 伏見宮博恭王(海) 梨本宮守正王(陸) 武藤信義(陸) 山本五十六(海)

父子揃って元帥
明朗な寺内大將

新たに元帥に列せられた寺内壽一元帥と士官學校第十一期の同期生帝國在郷軍人會京城府聯合會々長安倍良夫少將を訪れゝば『あゝ元帥になられましたか』と感激に頰を紅潮させて次のやうに語つた

寺内元帥といへばすぐ明朗性を聯想する、元帥はお父さんの嚴格且つ几帳面な方とは違つて全く朗かである、士官學校は同期ではあつたが隊が違つたのであまり接觸はなかつた、また元帥が朝鮮軍參謀長として滯鮮のときは私はすでに豫備役になつてゐたので二、三度しか元帥の風手に接し得なかつた、ただ昭和十六年五月私は有功章を拜受することになり東京軍人會館に列席した時、元帥も臨席され『安倍君、君は大分肥つたね』といはれその頭腦明晰さに驚いた、秀才には相違ないがだからといつて努力を忘れない人である、父子がお揃ひで元帥に列せられたのは珍らしいことだが、しかしそれは當然である

語る安倍少將

伊勢神宮御萱場完成
感激の奉仕終了

【宇治山田電話】昭和廿四年に行はせられる伊勢神宮第五十九回式年遷宮に當り御遷宮に用ひる御萱造成のため三重縣度會郡小川郷村川口地内五里山に百町歩にわたる御萱場を新設、大日本靑少年團が昨年四月十五日以來、内地はもちろん樺太、臺灣、朝鮮、南洋、滿洲、中華民國在住の男女靑少年代表延人員實に五萬有餘名をこゝに動員して不斷の奉仕と鍊成の鍬を揮ひ一年二ケ月に及ぶ萬全の汗はあこゝに結實してこゝに一切の作業を終り、藍氣に若葉そよぐ現地の奉仕隊宿舍前廣場において廿一日男女靑少年團員百五十餘名參列のもとに感激の終了式を擧行一同は感ひ出の御萱場を後に下山歸還の途についた

貯蓄は戰爭する ⑦

あれ…が…無…い

これが無いーといつた不平に近い聲を聞きませんか？近常會の席上で、職場で、事務室で、團欒の樂しかるべき食卓で……實際に物資はないのだらうか、私たちが日常生活に困るほどに物資は缺乏してゐるのだらうかーかう開き直ると誰だつて難い顏をなさるに違ひない、そして抗議する

いや有るよ、有るには有るが闇でなければ手に入らないんだ闇で買はうと思へば買へないことはないさ

表現形式こそ異なれまあ〳〵殆どの人々が腹に思ひ口にすることである、さうれ御覽なさい、物資は私たちの考へてゐるほど缺乏もしてゐなければ買へないことも無いぢやありませんかーもつともこれだけ大きな戰爭を長い年月戰つて來てゐるのだから日常消費物資があり餘るほど豐富だとはいはないしかしそれにしても物資は決して缺乏はしてゐない、結局私たちが日常感ずることを固苦しい言葉でいふならば『物資不足感』であるそして物資不足感が『物資缺乏感』と履き違へられるから二言目には物資がないーと言ひ出すのである

飯…櫃…を…覗…き

こみながら心細さうに、味氣なく食を終へる人がある、この人は必ずや

幾度もいふ通り物資は決して豐富でこそなけれ缺乏はしてゐない、これは節米が喧ましく言はれ出した當時のことを想ひ出してみるとよく判る、限られた食物を前にして食事をしてみるとどうも腹が一杯にならないやうな氣がする、例へば三杯しか御飯を食べない人があるとする。この人の前に二合飯を炊いて與へてみるがいゝ、その人は必ずや

そして現に三杯の食物を採りながら決して昨日と同じやうにお腹の充足感を抱かないであらう

その人に同様一升飯を炊いて差出してみると飯櫃の中を覗きもせず二杯半も食べると殘りを茶漬にでもして掻きこむ位がおちである、こんな馬鹿氣た現象はどうして起るのだらうか——心理學的にいつて、この人は充足感と滿腹感とをとり違へてゐるといへるのだ、實際にお腹へ詰めこんだ御飯の量は同じ三杯でありながら飯櫃に盛られた飯の量の多寡で心細くなつたり安心したりする氣持が折角御飯を食べながらこんな勿體ない餓鬼を起させるのである、これは更に進んで日本人の食生活の無秩序とも結びつけられた、腹の皮がハチ切れさうになるまで詰めこまねば御飯を食べたといふ感じを起さないといふことは永い間の習慣から充足感を滿腹感と錯覺して來たものであつた

その證據に最近では普通に生活してさへをれば配給米で結構ことは足りるのではないか

話を元に戻さう、日常必需物資にも同じことがいへて足りると思へば足りてゐるものを不足感と缺乏感とを誤つてさてこそ物がない物がないーといひ騷つてゐるのである、そのくせ目の飛び出るほどに

高…い…闇…値…で

品物を購ひ持つて一種の得意、優越感を誇りつてゐるのではないか

◇◇◇

これが學校教育を受けたほどの人ならば『物』と『金』との關聯を熟知してゐるに違ひない、次にビールを一本一圓と假定して話を進めてみよう、三百圓の金があれば一本一圓のビールならば三百本買へる、ビールが三百本あつて金が三百圓あればビールは一本一圓で取引される

三百本のビールを動かさずに金を倍の六百圓にしてみよう、一圓で買へるべきビールは忽ち二圓にハネ上る、この理窟は金を增やせば增やすほど一本一圓であるべきビールの値段を釣り上げてゆくだらう

この逆に金を半額の百五十圓にしてみる、一圓のビールは五十錢値下げされたと同じ勘定になるではないか、結局一定數量の物資があつてこれに對する買手(金)が增せば物價は上り買手(金)が減れば値下げされる道理なのだ、難かしい經濟學の根本原理も實にこの單純極まるビールの値段の定め方にあるといはれ、この道理が頭に呑みこめたら一國の大藏大臣にもなれるといはれてゐるほどなのだがでは何故それほど難かしく考へねばならないのか

結局人間は生きものであり私たちの社會は生きてゐるからなのだ、一人が一本宛のビールを呑んでくれたなら文句はないのだが一人で二本も三本も呑みたがる人があれば一本一圓のビールは立ち所に一圓二十錢にも一圓三十錢にもなるだらう、或は惡賢いビール屋ならばビールを

隱…し…て…お…い…て

好きな人にコッソリと一本二圓で賣りつけるだらう

この事情を知つた呑み助はそのビール屋の裏口にいつて一本二圓五十錢で良いから三本賣つてくれーと賴むに違ひない、かうなると社會の秩序といふものは必然的に亂れて來る、當然あるべき三百本のビールでさへ一本も無いまでに姿を消すにきまつてゐる、大藏大臣が頭を惱ます所以は實に茲にある一本一圓のビールを値段を上げずに如何にしたら萬人に與へられるか

◇◇◇

戰爭をすれば莫大な戰費がいる、その戰費は當然特別に作り出さねばならない、支那事變以來本年三月末までの臨時軍事費三百卅六億八千六百萬圓、この軍事費を賄ふために政府は四百廿三億餘圓の國債を發行した、結局いまの日本には四百廿三億圓といふ餘分の金が國民の頭上にバラ撒かれてゐる計算になるのだ

國民の懷は當然膨れ上つてゐる金が入れば何か買ひたくなるさてーと周圍を見廻してみれば物價は鰻工合と同様値上りしてゐるではないか、然も品物は戰爭の影響をうけて多少惡くなつてゐるし品數も少ない、いやさは戰時だーといふ決定心さへ持てば何の不平も起らないのだが、あれが欲しい、これが欲しいと限り無き慾望を起しこれを滿たさうとする

結局『闇買ひ』が行はれるのだ、高いとか何とか苦情をいひながらも金廻りの良さにつられて

ツ…イ…闇…買…ひ

をする

それでも買へなくなると『あれが無い、これが無い』といふ不平を起すのだ

◇◇◇

品物に限りがあるにも拘らず四百廿三億餘圓といふ餘計なお金が轉がり込んだればこそ、かうした不平や不滿が起るのだ、戰爭を勝ち拔くために政府は厖大軍事費を撒出してゐるのだ、その金をそつくりそのまゝ貯金しようといふ考へを何故起さないのだ、餘計な金を懷にしてをればこそ起る物資缺乏感であつたり不滿であつたりする

ならばその金を貯金しよう、〝欲しがりません勝つまでは〟といふ標語は伊達ではない、さうすることによつて『闇』もなくなれば日常生活物資に對する滿足感も出て來るのだ、しかも貯金は私たちの財産ではないか

物を欲しがるな！
闇買ひをやめて一切合切貯蓄だ

〝鮮展〟終る

初夏の半島藝壇を飾る決戰下二度目の第廿二回鮮展は二十日幕を閉ぢたが、去る五月廿九日の招待日を皮切りに開期中銃後半島の戰ふ美術を鑑賞した觀覽者總數は前年を凌ぐこと二萬四千人、延人員二萬四千八百六十七人といふ驚くべき數字を示した

幸運兒は誰
彈丸切手當籤番號發表

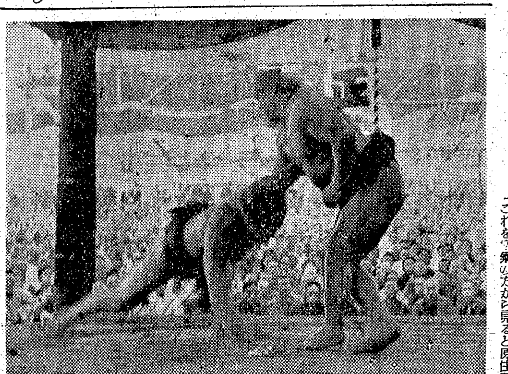
【東京電話】第十三回彈丸切手の當籤番號は二十一日次のやうに發表されたが、今回から切手の樣式が改正され割增金の支拂に使用される抽籤票と特別據置貯金の預入れに使用する預入票とからなる二樣式になつた、割增金受取の際は抽籤票と預入票を切離さないで裏面に割增金額と住所氏名を記入し捺印して郵便局に提出することになつてゐる、一等當籤番號左の如し

一等(一千圓)四千＝四二四〇、一五一六七、三九三九五、六五六八五

放送局の機構
一部を強化改正

放送業務の企畫運用を從來より一層適實強化する協會業務規定の一部をこの程改正した、これまでの中央放送局は業務課、第一、第二放送部の三本建を企畫、放送の二部制とし企畫部に業務、企畫、編成の三課をおき放送部に、第一、第二報道部と技術課を置いた、なほ中央放送局長には事業部長であつた八木朋一氏が新らしく就任、企畫部長に小野田業務課長、放送部長に牟田第一放送部長、第二放送部長であつた幡昌成氏は事業部長に就任した

十二億貯蓄頑張らう吾等の努め



笠置、玉に敗る
大相撲四日目

喰ふか喰はれるかの決戰下お角力さんの張切り振りは凄く〝京城場所〟第四日目廿一日の早朝から東大門國民學校で大日本相撲協會移動靑年學校を開始し十兩陣を初め廿歲未滿の力士團及び行司呼出し運を締麗した軍事教練に氣勢を揚げた、午前七時から府内中等學校及び國民學校の特別教練あり五人拔の後横綱双葉山の土俵入りこの頃から一般觀客殺到し双葉、安藝、羽黑三横綱の稽古相撲は流汗したゝる熱鬪振りに讚嘆の聲が揚る、けふも在城部隊勇士は西側席を埋め中入後玉ノ海、笠置山の一戰土俵いつぱいの大相撲展開、笠置山惜敗したが兩力士の眞摯敢鬪振りは激賞され結びの一番に双葉山、肥州山を寄切り打出しは午後五時廿五分

玉櫻 留門 富久錦 矢筈山
宇佐山 和歌海 九州錦 十勝岩
琴錦 豐錦 朝明 大平山
斜里錦 倭岩 大ノ海 五ツ海
立田野 一渡 和歌山 三根山
因州山 大ノ森 鷹瀬川 武ノ里
照ノ海 小戸ケ岩

中入後勝負
大熊(押出し)龍王山
綠國(寄切り)鯱ノ里
大邱山(寄倒し)藍葉山
九州山(小手投)常盤海
淸美川(送出し)靑葉山
鶴ケ嶺(寄切り)鹿島洋
若湊(寄切り)若瀬川
東富士(突出し)櫻錦
綾昇(掬投げ)有明
九ケ錦(上手捻り)若汐
開州山(外掛け)松浦潟
小松山(寄切り)出羽湊
柏戸(寄切り)汐ノ海
玉ノ海(上手投)笠置山
輝昇(寄切り)將位山
二瀬川(吊出し)神風
前田山(上手投)豐島
安藝海(寄切り)名寄岩
羽黑山(上手投)相模川
双葉山(寄切り)肥州山

【寫眞＝羽黑山上手投に相模川を屠る】

お召は近いぞ
標語當選者決る

五月一日から實施された徵兵運動期間中に京畿道では『徵兵運動標語』を同道中等學校生徒から募集したが締切日の五月廿日には二百六點の應募といふ多數にのぼり、審査委員は佐伯、藤島、水谷、加藤、江藤、定村、嶽山原、松嶋、京畿道視學ほか關係者多數が數次に亘り嚴重審査をかさねた結果五月卅日に入賞者が決まり、晴れの一等は五名でその中首席は龍中四年松岡一郎君が『お召は近いぞ體はよいか』の標語で獲得、その他標語『米英に鐵の體當り』の龍中三年村上双耳君、標語『億民一億揺がぬ東亞』の京城商業中二年松本功君、標語『決戰だ精神力だ體力だ』の仁職一年高島鑑彥君、標語『この體鍊つて鍛へて國の楯』の龍中五年國本滿俊君等の四名にも一等の白矢があたつたなほ二等は標語『國民は忠と孝との第一歩』の青葉國民學校高等科一年中西民江さんほか十名で三等は標語『體力は戰力なり』の仁職一年武内大植君ほか廿九名がそれ〴〵名譽の入賞を獲得した

惡疫に惱む原住民
我が衞生陣猛活動
小杉博士歸鮮談

【釜山電話】昨年七月赴任以來ジャワ中央病院長として一年間に亘り惡疫と苦鬪しつゝ南方醫學の再建に挺身した城大教授小杉虎一博士はこのほど任務を了へ軍務も颯爽と廿一日朝釜山通過『あかつき』で歸城したが南方醫學に就て次の如く語つた

ジャワの氣候はいま乾期で夜は寧ろ寒い位で大變凌ぎよいところだ、これを衞生の方から見ると原住民の間にはありとあらゆる惡疫が蔓延してをりその撲滅は今後廿年、卅年の長年月を必要とし非常なる難事業だ、その原因はどこにあるかといへば原住民に衞生思想が乏しいことは勿論だが本來の罪はオランダにある

オランダの治政三百年その間彼等は專ら自らを守ることにのみ力をいたし原住民は敢て顧みなかつた、例へば熱帶病研究所は有名なエイクマン博士のエイクマン研究所といふ世界醫務の研究機關があるが、これもその例に洩れず飽迄自分等オランダ人のためのもので原住民を救ふためのものではなかつた

日本はこれと本質的にそのやり方を異にしてゐる、どこまでも原住民の幸福のために温かい醫療の手を差しのべてゐる、中央病院はベツト數千二百、醫者も現在百名に上り原住民看護婦もどし〳〵養成してゐるが、原住民は日本の眞意を知り毎日毎日嬉々として診療をうけに押しかけて來る、病氣の種類はマラリヤ、デング熱を初めチフス、赤痢、腸等で奇異な現象としては腺病や膀胱の結石が非常に多くそれも子供に多い、またテンテ病といふのがある、日本の納豆に似たやうなものを喰べたその中毒によるもので、それと同じものをジャワに持つて來ても何等疾状を起さない限られた二三の地方のみで發生する不思議な病氣である

話が病氣のことばかりで少々恐しいやうに思ふかも知れぬが決して恐れることはない、對策は着々講ぜられてゐる、原住民の日本に對する信賴感は我々の想像以上で日本語の習得に對する熱は非常なものだ

朝鮮みやげ 名物 パカチ工藝品 本町入口 大和軒

戰爭 保險 東京火災

ロイマチスにしっぷ デルモライト

新裝成る！ 敵性文字を一掃した 純日本鉛筆の誕生！ 2軟 1軟・2軟・1硬・2硬・中庸 (B) (2B) (H) (2H) (HB) 鉛筆ボント

特許V型ベルト及醫療具 ロックベルト 大阪市東淀川區 丸勝商店

池元宣夫君ニ告グ 父死ンダ即グ歸レ 京城府阿峴町八五ノ八一 姉ヨリ

花柳病泌尿科 本町一丁目あづま餅横入 電本⑤二七四 安部醫院

らい病 ヒドノコール

兜 鐵 決戰・防空機材 備へよ！空襲災害に！！ ◎在庫豐富・出荷迅速◎ 國策工業社 東京市下谷區西町八番地 電話下谷七九一〇番 ◎各地有力配給店募集◎ (企業許可外) 御照會は新聞名記入の事

職種 土木工事 應募資格 年齡滿二十歲以上四五歲迄の男子 待遇 初任日給三圓二〇錢、赴任旅費會社負擔 北海道行勞務者大募集 申込締切 六月二十六日迄出頭の上申込むべし 其の他詳細に就ては來所の上問合すこと 京城職業紹介所

石鹼節約と タオルの代用 浴用天然海綿 肌ざわり快く素肌美を創る 大二円・中一円半・小一円(送料共) 大阪市北區堂島中一丁目 明治不動産株式會社 (富豐綿海用業工)

ミアクトン 機能興進剤 病氣細胞賦活に役立つ 作業ホルモン 適應症 胃酸過多症・心臟性喘息 病後の衰弱・更年期障害 老人性疲勞・精氣缺落・惡阻等 注射一回 10.0. 皮下注射す 20.0. 5筒 10筒 50筒 錠劑一回 2―3錠 一日三回服用 100錠 500錠 東京市京橋區京橋一丁目 MT―16 ラヂウム製藥株式會社

女性へ！ つゆどきの濕潤季の治病と保健に 中將湯 (主効) 逆上頭痛 足腰冷込 下腹疼痛 神經衰弱 こしけ 息切れ感冒 めまひ 月經不順 ヒステリー 子宮痛 肩凝しびれ 産前産後 中將湯は常用して副作用がなく體に効くのが特長です 本舖 株式會社 津村順天堂 CHUJOTO

頭痛にノーシン

アマツ クリーム 薔薇の花の意匠で有名な―― 興亞化學工業の力作です・・・ 藥用パパイン

電球と電力を大切に すすればそれだけ決戰力を增す トウランプ

兵器化機械の事務計算あらゆる―+÷× ・カタログ呈・ タイガー計算器 タイガー計算器販賣株式會社 京城出張所(京城府太平通二ノ二一二・電(本局)2994) (本社 東京市京橋區銀座西二ノ一)

第四期貸借對照表 昭和十八年三月三十一日現在

借方	金額	貸方	金額
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

昭和十八年六月 京城府[illegible]町一〇番地 京城職業株式會社

謹告 一般葬儀請負業 不二葬儀社 京城府[illegible]町八番地 電話二七六番 財前定市
從來仁川葬儀社と共同經營を營み居候處今般都合に依り解散分離致し候依而仁川葬儀社とは取引を停止すると共に自動車其他一般商行爲に對し仁川葬儀社に關する責任は負はず候

株式名義書換停止公告 來ル昭和十八年七月一日ヨリ第七十四期定時株主總會終結ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候 昭和十八年六月二十一日 株式會社朝鮮商業銀行

本會ハ昭和十八年六月十六日開催ノ總會ニ於テ解散ノ決議ヲ爲シタルニ付本會ニ債權ヲ有スル者ハ本公告掲載ノ翌日ヨリ二箇月以内ニ御申出相成度 昭和十八年六月二十二日 京城府[illegible]一番地朝鮮總督府内 社團法人總督府協和會 淸算人 吉良喜重、筒井竹雄、高橋英夫

七區の區勢を視る
永登浦區の巻
伸びゆく生產地區
住宅街の期待も大きい

大陸の兵站基地たる半島の首都として日毎に膨れ行く大京城を睨ずる時先づその裏玄關に當る工業地區永登浦の存在を忘れてはなるまい、而も府内が純然たる消費地なるに反しこの區内は專ら生產地として雄々しい發展を遂げつゝあり、今後の進展も推して知るべしと言つてよからう、貧弱な小部落が今日の如き大工業地區を築き上げるまでにはなみくならぬ荊の道を踏んで來たのも否めない事實である、過去の苦難から轉出して見たとき永登浦區が府政發展に大きな一役を擔つて突進すべきはいふまでもなく他の區に比べて優るとも劣るところはないと斷言したい、以下當區の歷史を辿りつゝその特色を陥して見よう

◇……◇

永登浦が京城府に編入されたのは昭和十一年四月で府域擴張實施に伴ひ永登浦邑全部、始興郡北面の大部分(鷺梁津、黑石、鷺梁津、番大方、道林、新吉の各町)東面の内上道町及び金浦郡楊東面のうち楊花町を併せるやうになつたものだが、永登浦邑そのものはもともと貧弱なる一寒村に過ぎなかつたのが、明治卅三年七月京仁鐵道の開通と共に小さい市街を形成するに至り、同卅七年京釜鐵道の開通で俄然活氣を呈し、同四十三年始興郡廳をこの地に移轉、大正六年十月從來の北面を永登浦面と改稱、昭和六年四月一日地方制度改正に伴ひ邑に昇格したもので昭和十一年府に編入されると同時に出張所が設置され邑事務を引繼ぎ、新發足を見たのである

從來永登浦の癌は水害であつた、毎年夏季には漢江及び安養川が氾濫し殊に大正十四年の如きは未曾有の洪水に見舞はれ、人畜をはじめ營造物の被害も夥しく全市街地は濁流の中に孤立するといふ慘憺たるものがあつたが翌年三月總督府の直營事業として防水堤を築造したため多年の禍根を芟除することが出來、住民の安住を見たのみならず年を逐うて工場が殖加し生產工業地として新しい脚光を浴びて雄々しく起ち上つたのである

◇……◇

地形上から永登浦方面と、鷺梁津方面とに分けることが出來る、先づ同區の心臟部たる永登浦方面の地域は漢江、汝矣島を隔てゝ龍山鷺梁津方面に對峙し京城の都心より西南十粁の地點にあるが、番大方町、新吉町、道林町の一部には小高い丘陵が起伏し青い鬱蒼松が連り一見公園地帶の感がある

この方面の鑑地事業も着々進捗し番大方町には住宅營團の進出に伴つて文化住宅がずらり數百戸も軒を連ねてゐるがこの一帶は今後健康に申分ない新住宅街として伸びるであらう、また永登浦町、堂山町、楊平町、楊花町の一帶には六百餘町歩の平野が展かれ北漢江並びに安養川に沿ひ地味頗る肥え、防水堤によつて水害の懼れは毛頭ない京釜、京仁の兩線はこゝで岐れ、また新吉町鐵道踏橋附近を中心に京水、金浦、京仁の三街路が分岐し、水、陸、空共に交通は至便であるばかりでなく廣大なる地域を有するため、我が江南は兵站基地たる半島の立場から見ても重大なる產業經濟の要衝として內外に名聲を博してをり、若き產業戰士が必勝の決意も堅く默々と働いてゐる

◇……◇

目を轉じて鷺梁津方面を眺むればこゝは舊府域から漢江を隔てゝ南岸に位し黑石、本洞、上道の各町一帶は丘陵に青松が茂り黃塵だらけの都心地帶では到底も出來ぬ程風光の美を備へ詩趣豐かな漢江の清流があり夏は府民唯一の水泳場として親しまれ冬季は天然スケート場として若人の練成場に供してゐる

この地域には難井牧場があり、その附近には果樹園も散在、蔬菜の栽培も盛んで府內の需要に應じてゐるが今後の發展に俟つところは頗る大きい

◇……◇

如上の兩地域を通じて人口は十二萬、十七の町會に分れてゐるが、人口の過半數が工場、會社に職を奉ずる產業戰士でそのほかは殆ど商業主であることも興味深い、今次の府議選擧の際調べた統計に依れば同區有權者數の三分の一がこの地域であつたが、これを見てもこの地區に居住する者が府政發展に貢獻する重責ばかり擔つてゐることを窺ひ知るに充分であらう

教育機關も割合完備してをり、京城工業、城南中學をはじめ中等程度の私立實業學校も多く、就中、中央保育は異彩を放つてゐる、初等教育機關は永登浦、又新、江南、恩露の公立國民學校があり近く堂山町方面にも一校開設する筈で、このほか私立學院も相當の數に上つてゐるがそれでもなほ足らないので府內に通學する學徒が多い

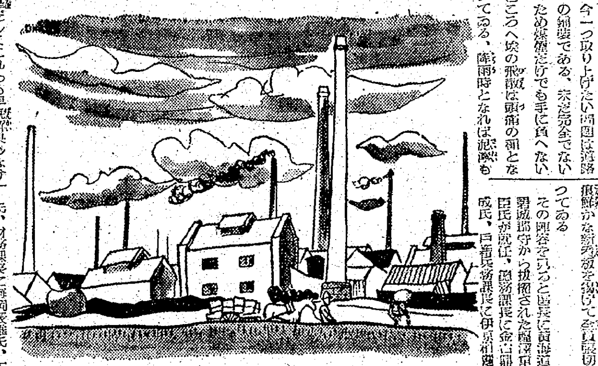
汽車通學の方は暫らく措いて、電車通學者の最も困るのは鷺梁津―永登浦間の交通問題である、しかし電車路線の延長によりこの悩みの解消される日も遠くなからう

今一つ取り上げたい問題は道路の舗裝である、未だ完全でないため煤煙だけでも手に負へないところへ埃の飛散は頭痛の種となつてゐる、降雨時となれば泥濘も甚だしくこれらも早晩解決しなければなるまい

◇……◇

今年になつて三回も看板が取り替へられた、區の出張所から區事務所へ、こんど完成した區役所として堂々たる新粧を擧げてゐる

その陣容を見ると區長に黃海道碧城郡守から拔擢された閔泳臣氏が就任、總務課長に金台鼎成氏、戸籍兵務課長に伊原相雄氏、財務課長に海岡辰雄氏、工營課長に兵頭久男氏がそれぐ新しい椅子を占め部下職員も机と取つ組んで忙しくペンを走らせてゐるのは頼もしい



【挿繪=工場街風景】

【完】

搖ぎなき警防陣
きのふ本町警防團の檢閱式

優良警防團として嚴に內務大臣から表彰旗を受け全鮮初の榮譽を輝かせた京城本町警防團本年度檢閱式は廿一日午前九時から京城運動場で原田京畿道警察部長を迎へ新田團長、正岡本町署長以下九分團〇〇〇名團員參列して擧行

非常時に備へて充分磨かれた各種警防器具は頼もしく整列を終へ各分團旗が翻る中に團員の緊張の顏が並ぶ、喇叭の響と共に國民儀禮、檢閱官原田警察部長令旨奉讀あり後檢閱式に入り裝備服裝及び器材の檢査が行はれ實戰さながら平素の腕を誇示する警務訓練の後歩武堂々の分列式に移り終つて檢閱官は『成績極めて良好なり』との講評あり、新田團長の答辭をもつて正午閉式した、この日府內各團體代表及び開城警防團員多數が參觀した

新開上等兵の町葬

京城太平通、田端商店主新開明雄氏の長男故新開健兒上等兵は昭和十六年初秋勇躍應召、同年冬第一線で奮戰中、病を得て久留米陸軍病院に後送、療養中の所、去る十五日午前二時遂に名譽の戰死を遂げたので、その町會葬は廿一日午後四時半から南大門國民學校講堂で執行した

祭壇正面には町內有志から贈られた榊花輪が供へられ、遺族親戚並に軍司令官代理厚地大佐、安倍府尹代理、在鄉軍人會京城聯合會長ほか軍官民代表多數參列の下に町民三百餘名齋場を埋め、定刻祭主西本願寺小林道師の弔文、軍司令官代理厚地大佐の弔辭をはじめ各界代表者の弔辭奉讀、弔電披露、西崎葬儀委員長の挨拶、參列者の燒香あり同六時卅分頃嚴肅裡に終了した

【寫眞=新開上等兵の告別式】

不心得者鐵槌
米の配給券を共謀で僞造

東大門署經濟係では踏十里町二九四同町會十組六班長六星三海、同班員柳元淑の二人を文書僞造罪として嚴重取調中であるが柳は去る四月上旬ごろ親友である新堂町一〇八三井石萬が一家揃つて旅行したとき、米穀配給券を預つたのを奇貨とし前記班長と共謀、同班內に移住したやうに僞造、二ケ月間不正配給を受けたことが摘發されたもので近く送局する

成べく外泊を愼め
東大門署が府民に要望

東大門署ではこの程野中保安主任以下全保安係員を動員、管內全旅館の拔打的點檢を行ひ、不正業者並に客の一齊檢索を斷行したがこれにつき野中主任は語る

『最近旅館で非時局的なことが續出するのは全く不屆なことだと考へてゐるが今後各業者については府內在住者は特別な事情のほかは絕對に宿泊させてはならない、女給の連込みなどといふ事態は銃後の治安を紊すものである、且つこれらの止宿によつて食糧の適正配給にも多大の支障を來すので業者はこの點留意して客を接待すると共に一般府民も時局の認識に徹して旅館等に投宿せぬやう注意してもらひたい』

龍山の銀翼獻金

京城府では『山本精神につゞけ』と翌當日以來米英擊滅金勤勞者獻納運動と共に航空機獻納運動を府內官廳、銀行、會社、工場の各團體に呼びかけて開始中だが、同運動に應へ龍山區役所には連日火と燃ゆる愛國の至誠を發露させ感激の獻金が相繼いで殺到、府民の頼母しい熱誠を披瀝してゐる、廿一日まで寄せられた獻金は次の通り

三百六十六圓廿錢漢江通一西町會▲千五十圓龍山麥酒、清酒、燒酒小賣商組合▲二百九圓八十錢龍山理容師會▲十一圓廿錢元町一三共會社▲十三圓十五錢龍山金融組合▲五十七圓四十錢ムヒン會社▲十圓高明宇

西大門署寄託金廿一日

西大門署に寄せられた赤誠の獻金

十圓孔濟町卅一黑田麗蓉▲四圓四錢天然町九四ノ一五金海泰圭▲▲十二圓六十四錢北阿峴町二四〇安田國珍▲四十五圓九十錢竹添町三一協和被服工場一同

赤誠の花束
服部壽山畫伯が彩管で傷兵慰問

別府文化聯盟會員、畫家服部壽山氏は六月初旬金剛山初夏の寫生のため渡鮮、畫囊一杯にお土產をつめて來城、京城並に郊外に題材を求めて風景人物にその才筆をふるひ日本畫の軸十本を、白衣の勇士の病床に飾つて下さいと本社を通じ陸軍病院へ獻納

徵兵制に備ふ
孔德町の催し

晴れの徵兵制を控へて逞しき徵兵を作り上げんと孔德町西部町會では來る廿日から十日間に亘り町內保健體育場で毎日午前六時から卅分間、徵兵適齡の半島青年五百名を集めて町會幹部指導のもとに海軍體操、精神訓話を實施、皇軍の一員として强靱な體力增進と皇民鍊成に勵んでゐる

壯丁に機甲訓練

國防協會徵兵制に備ふ 機械化國防協會朝鮮本部では明年の半島徵兵制に應し、壯丁に入營豫備教育として機甲兵器に對する心技知一如の指導訓練を行ふ目的で來る廿三日より廿七日迄五日間に亘り同本部否堂町訓練所で第一回壯丁機甲五十時間訓練を實施するが

參加資格は昭和十八、九年度徵兵適合者及び京城府京畿道青年團員で所屬青年團長の推薦を受けた五十名で

今年六回實施し、漸次全鮮的に擴充する計畫である

さを誇つてゐる、また國民學校の少國民も兒童部隊二千百十四班、隊員六萬七千百十四名の多數をもつて綠化農村に手傳をなし〝國民皆勞の增產〟を繰展げ勝つための食糧增產に大童である

なほ牛耕班一萬四千六百四十六班も動員、默々と增產進軍をつづけてゐる

父の死にも出勤
意氣昂し半島製鐵戰士

決戰下に誇りある製鐵戰士として昨年四月以來、內地に送り出された半島勞務者は約〇萬人に上つてゐるが、これら生產戰士のその後の活躍ぶりはどうか、最近鐵鋼統制會朝鮮支部に寄せられた所によれば、何れも現下、鐵鋼增產の重大使命を自覺し、增產に懸命の努力をつゞけてゐることが判明、關係方面を喜ばせてゐるが特に神奈川縣川崎市の某軍需工場からの報告は次の如く職場も職場として生產戰に敢鬪する若き半島戰士の面目を遺憾なく發揮してゐる

◇

現在同工場には〇〇名の半島勞務者が訓練工として就業してゐるがその出勤率は九九・九七%といふ驚くべき好成績で、頭痛や腹痛で顏色惡く生氣なきものには工場側から休養を勸めても『大丈夫です』と頑張り結局係員が叱つて無理に休養させるといふ有様である

◇

またこの程同所訓練隊西部隊員一同の名を以て機上戰死した山本元帥並にアッツ島に玉碎した山崎部隊長以下の忠靈に對し一死報國生產陣に勇奮邁進以て鬼畜米英の必滅を誓ひ決議文と共に航空機アッツ等號の獻納基金として〇〇圓を醵金した

◇

黃海道松禾郡泉洞面石灘里出身の訓練工水原順九君(二七)は實父喬年さん(六〇)の死亡に際し喪主順孝氏からは本人へ何らの通知なく友人からの通信により初めてそれを知り問合せの返報を發した處、數日後手紙を以て『國に召された君に知らせても父の死が甦るわけでなく却つて心痛から奉公を鈍らせてはと思ひ通知しなかつたのだ、落膽せずに職務を遂行し日本人としての名を汚すな、實父の死を有意義に二人分の奉公をなすやう』と激勵の便りがあり、爾來一日も缺勤せず、また同じく松禾郡下里面長泉里出身の金村乃福君(二七)も長兄(三七)姪(二〇)甥(二〇)三人が天然痘のため相次いで死亡したのに實父よりの通知なく友人の便りに初めてこれを知り照會の結果、實父より同樣激勵の手紙があつてこれに發奮、全職の好成績を收めた

農繁は共同作業で
京畿道の國民皆勞策

一にも增產、二にも增產と食糧の決戰增產を目指して一路邁進する京畿道ではこのたび共同作業團を組織して農繁期の隘路を共同で克服し、增產職の萬全を期することになつた

同作業團は各里單位で組織され總數五千七百卅二團で、團の下に下部細胞組織として愛國班單位の作業班が二萬二千五百廿五班に區分されてゐるが、その共同作業團員の總數は五十六萬七百六十三名でその中男子が廿萬四千二百六十二名、女子が廿五萬六千五百一名の尨大な人員から構成されたが昨年は作業團五千五百八十一、細胞組織の作業班は二萬二千五百五十五、總人員五十五萬三千廿五名でその中男子が廿一萬千九百八十五名、女子が廿四萬千四十名の內譯であつたが

本年度は男子七千名の減少、女子一萬五千名增員といふ纖り方を見せて銃後の增產は、女の手で引受けようとの戰ふ半島女性の頼もし

森永 ドリコーゲン
理想的調製粉乳
粉乳に適量の蔗糖、滋養糖、重湯末を加へた理想的粉乳です
ヴイタミンBを含む
一ポンド 一圓九五錢
(育兒用粉乳 切符引換品)

大いなる祭 【166】
中野實(作) 三芳悌吉(繪)

復讐(十二)

『ふん、白ばつくれて、そんなお芝居に騙されやしないよ』

『冗、冗談やあねえ』

張は唇をふるはせて、

『美々が上海に歸つてゐる……。馬鹿も休み休み云へ』

『いくらお前さんが隱したつてこつちはちやんと證人があるんだよ』

『證人……。誰だ、さあ、誰だ名前を云へ』

『香蘭さんよ』

『香蘭……よしッ』

ガバと起上るなり、張は隣の奴たちの部屋へ驅け込んだ。香蘭は、實鈴の關係で、張とも古くから顏馴染だつた。

『おい、香蘭。おめへ、美々と會つたつて、そりやあほんたうか。何日何處で會つた。さあ正直に云つてくれ』

うたゝ寢をしてゐた香蘭は、急に呼び起されて、しばらくきよとんとしてゐたが、やがて、

『美々と……昨夜。さう昨夜だつたわ。ガーデン・ブリッヂの袂で、たしかに美々だつたと思ふわ。眞蒼な、幽靈みたいな顏をして……』

と云ひ終らぬうち、張は、とつぜん氣が狂つたやうに香蘭に飛びついて、

『なんだ、幽靈みたいな顏だと……。美々の幽靈に遭つたのだと……』

と、叫びながら彼女の咽喉をしめつけた。香蘭はびつくりして、

『人殺し……』

とわめいた。その聲に我に還つた張は、びつしよりかいた額の汗を拭ひながら、放心したやうに窓際に立つた。

(どうかしてゐる。俺はどうかしてゐる)

ふらりと、張は實鈴の家を出た。

外は雨だつた。

胃腑の襟をたてて兩手をポケットに突つ込み、張は濡れながら何處をあてどもなく雨の夜の街を彷徨した。

畏の印と云ひ、謎の手紙といひ、彼は、もうそれを秩序だてて考へるだけの理性はなかつた。そのくせ、そんな陰慘々しいことが、心の中ではうち消してゐるのだつた。

美々が上海に歸つてゐる。――

ふと、彼は今の實鈴や香蘭の言葉を思ひ出した。これはあり得ることだ。が、李頑の殘骸と美々の出現との間にどんなつながりがあるのだらう。そこへくると、ぱつたり、疑問は疑問のまゝに殘つた。

何時の間にか黃浦灘のバンドへ出てゐた。脚はひとりでに北を指してゐる。もう三百米も行けば、もとの英國領事館の前へ出る。彼は一歐足をとゞめて、引返さうとあせつた。が、不思議な力がぐんぐんと彼をひきつけるのだつた。

自分の意思とは反對に、脚はひとりでに、かつて、彼が李頑を暗殺した現場へ向ふのだつた。もう百米しかない。急に橫なぐりのはげしい南風になつた。舖道は雨足にたゝきつけられて、鈍く光つてゐた。時折、霧かすやうに河上から汽笛に追ひたてられるやうに、彼は、現場近くなると、ぐんぐん速度を速めた。

領事館の鐵柵にさしかゝつた時だつた。張は棒ツとして立ち竦んだ。中折を目深にレインコートをかぶつた男が、ずぶ濡れのまゝで、幻のやうに立つてゐる。その地點は、たしかに李頑が最後の息をひきとつたところだつた。

新刊紹介

▲南方記(新村出著) 南方に關する文化の紹介は博士を以つて第一人者とするが、本書は過去に於いて色々の機會に發表したものを集成したもので廣く散布されてゐたものを纏めたもの丈に一冊にして見られることは非常に便利である。『日本晴れ』『花屋日記』中に含まれてゐるものも散佚あるが本書の根幹をなすものは約一千百年以前金枝玉葉の御身を以つて南進された眞如親王(高岳親王)の御治績であつて、この尊貴を知る丈でも現下の時局に裨益する所勘なからざるを知るであらう(B6版三五四頁、二圓五十八錢、東京神田駿河臺二ノ四明治書房)

ラヂオ 22日

朝 六・三〇 北に出征の意氣 北海道網走青少年團主事 菅柳清一▲九・三〇(城)婦人共同作業の心構へと身構へに就て(鮮語)

晝 〇・三〇浪花節 一、眞坂縣顯記(浪花亭綾太郎)二、元祿武士道―萩原四郎作―(酒井雲)▲二・三〇(城)陸軍々歌用語講座 陸軍大尉中川五十六▲四・三〇(城)海軍讀本(鮮語)

夜 七・三〇(城)決戰と貯蓄 京城銀行頭取 野田新吾▲七・五〇(城)大相撲京城場所實況(錄音)▲八・〇〇物語 進藤英太郎 大和おみな―佐藤すゝむ・作

京日案內

案內料金(前金)
種別	一件一回掲込
一號型(三行)	金參圓參拾錢
二號型(五行)	金五圓五拾錢
三號型(十行)	金壹拾圓
求職一號型	金壹圓六拾錢

一號型(三行)
仲居 至急入用 給料優遇
男女 ……
今年 ……
貸間 ……
賣事務所 ……
電話讓渡

二號型(五行)
婦人子供服
學校看護婦採用
賣家
賣家又は貸家を求む
女中採用

三號型(十行)
女事務員募集
竹中新太郎
事務員募集 青木商會
女子採用 青木商會
タイピスト募集
朝鮮米穀倉庫株式會社
求工場 電本七九六三番

建築修理 改造 防空壕造築 岡崎町八 菅野組修理部 電話龍山(4)三八番

日立モートル 日立コンプレッサー 日立捲揚機 日立タービンポンプ 日立鑄鋼車輪
合資會社 昭和商會

看護婦 ……

德永小兒科 醫學博士 中橋幸馬 西小門町四一 電光③1960

ピアノ・オルガン 完全調律・修繕

花柳病專門 恒松醫院 府廳前大漢門橫入

銅像代用製作

平野石膏工藝舍

性病科專門 洪震求醫院

東局(5)二七八六番 開通

安田產婦人科 入院應需 醫學博士 安田晋 京城旭町二(三越裏側上ル) 電話本局②四六五五番

擴聲裝置 京城無線電機製作所 京城本町二丁目六三 電本(2)1257

院長 井上國久 井上內科 昭和通ロータリー 電本1951

荷造材料 豐田 市內外貨物運搬 引越荷造其ノ他 京城蓬萊町3-17 電話本局五〇七八 戸村組

膽寫印刷

玉川齒科 玉川龍男 鍾路二丁目

古着

引越荷造專門ノ丸安組へ 6832山電

膽寫印刷 プリント

劇場	番組
京劇	十七日より二十三日迄 日本ニュース 基地の建設 むすめ
城寶劇場	城寶樂劇隊 公演
若草劇場	明るい村 二刀流開眼
京日文化劇場	日本ニュース 鹽都運城 アサヒ家庭グラフ 海の若人
明治座	朝鮮樂劇團 歸鮮大公開
城南劇場	日本ニュース 家に三男二女あり
中央劇場	日本ニュース 家に三男二女あり
和信映畫館	日本ニュース ホーム・グラフ 鹽都運城
朝日座	關西女優歌舞伎
桃花劇場	羅美羅歌劇團 公演
喜樂館	日本ニュース 積雲 風雪の春
浪花館	ニュース 水中測的兵 二人姿
新富座	日本ニュース 水中測的兵 二人姿
東洋劇場	青春座公演 大地の母
大陸劇場	日本ニュース 積雲 風雪の春
第一劇場	場內修繕中の爲休館仕り候

不動產競賣公告
京城地方法院

第五期決算公告
(昭和十八年三月三十一日現在)

朝鮮鑛業振興株式會社

夕刊 京城日報 京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 合資會社 京城日報社

爲替差損の補償 監督權大藏省へ移管

第八十一議會で成立をみた貿易調整特別會計法にもとづいて設置された特別會計に對しては、價格差損並に爲替差損を國家が補償するため七億五千萬圓を限度として對外國庫負擔の契約をなし得ることになつてゐたが、大藏省ではさらに右限度を十億圓に擴張することになり、第八十二議會に右に伴ふ對外國庫負擔契約の件を提出し議會の協贊を得た、右價格差損並に爲替差損の補償は主として中華民國よりの物資輸入に伴つて適用され從來の交易調整令に相當するものであり、朝鮮もこの適用を受けるのでこれが監督權も總督府より大藏省へ移管されることになつた、よつて對國交易輸出入調整機關である朝鮮東亞貿易會社では同社佐藤經理課長を東上させ右移管に伴ふ事務取扱方につき打合せをなさしめた結果、本年四月一日より遡及實施すると決定した

釜山港の荷役狀況を視察 山田鐵道局長東上

大陸運輸の陸運轉嫁に伴ふ貨物輸送の激増に伴つて問題化しつゝあつた釜山港における海陸運輸問題については、さきに東上の途次小磯總督も現況を視察したが、廿一日發東上の山田鐵道局長、田島運輸課長、加藤書記官らが現地で詳細視察檢討することになつたので問題の擴張方向と關聯して注目される

山田鐵道局長は東京に廿六、八の二日間開催する、第四回日滿支交通運輸懇談會に出席のため廿一日正午發"あかつき"で東上、途中釜山港の荷役狀況を視察する、歸任は七月一日ころの豫定である

東條首相參內

【東京電話】東條首相は廿一日午前十時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ、一般政務に關し委曲奏上、種々御下問に奉答して御前を退下した

戰後も放棄不可能 米、西亞に露骨な野心

【イスタンブール廿日同盟】米は西亞における英勢力を蠶食するため過般來軍隊を續々駐屯せしめてゐるが、エルサレム來電によれば米情報局出先機關はアラビヤ人記者團と會見の席上

米は西亞における政治的混亂を鎭撫するため今後も軍隊を駐屯せしめる積りだ、また西亞諸國に對する武器貸與、物資の供給に伴ふ經濟的利益の點から言つても米が戰後西亞を放棄することは不可能である

と臆面もなく發表、アラビヤ人を極度に憤激せしめたといはれる、アラビヤ國各紙は右言明を[illegible]、エジプト駐在米公使アレキサンダー・カークが文書と口頭で戰後米が西亞から手を退くと屢次にわたり確認してゐるのに矛盾してゐると論評を加へ米の侵略的野心を痛烈に非難してゐると傳へられる

企業整備の簡捷化 官民の協力を期待

【東京電話】臨時議會は開會劈頭における東條首相の歷史的施政演說を初め、中心議案たる企業整備の法案の審議も豫定の如く急速なる進行を示し、まさに期待に背かぬ成果を收めつゝある、今臨時議會が斯の如く極めて順調なる運營を示し議會史上に克く劃期的意義を發揮しつゝある所以は、思ふに山本元帥の戰死、アッツ島勇士の玉碎等によつて、苛烈なる決戰局面を認識した一億國民が、今こそ大政翼贊に眞に遺憾なからんことを期し、議員自ら率先率獻して挺身せんとしつゝあることに基くものであるが、同時に政府もまた、決戰政治の象徵たるべき議會の運營に齟齬なきを準備をとゝのへ、首相自ら陣頭に立つて指揮し、特に十六日の施政演說が、一億國民に東亞十億の民族を率ゐて征戰完勝に邁進すべき今日において、直ちに適切なるものあつたが爲である、思ふにこの成果とこの運營とは今後における企業整備の實施に關しても示唆するところ多いのではあるまいか

すなはち今次の企業整備は未曾有の大規模に亘り、國家の所要資金のみを以てしても數十億圓の巨額に上るのであるが、しかし、その實施に當り、一億國民の澎湃たる協力を確保し、實施の圓滑を期してよく周到を極め且つ政府の指導乃至陣頭指揮にして宜しきを得るならば、所期の整備計畫を遺憾なく完遂して戰力增强の目的を達成するとともに、これを通じて國民士氣の昂揚を圖ることも期し得ると思ふのである、この三要件にして揃ふならば、極めて短期間に企業整備を完遂することも不可能ではないであらう

しからばこの要件を確保する方途如何といへば、もとよりそれは官民協力、一意專心奉公の誠を致すの外ないのであるが、たゞこゝに一言要望したいことは、政府が今後において能ふ限り事理を盡くして企業整備の趣旨、內容、施策について反覆說明を惜まざらんことである、蓋し政府の發表せる企業整備要綱は整備の內容に關し國民を十分納得せしめ得る程具體的なものではない、議會における政府の說明は未だその全貌を示すものとはいひ難いのである、且つ前議會において戰時行政特例法、戰時刑事特別法中改正法等の審議に要した日時に比するまでもなく、臨時議會における企業整備案の審議は如何にしても時間的に不十分ならざるを得ないのである

從つて議會が政府に質さんとするところは、それが勝つために必要な措置なりや否やの一點であつて、その他に關しては偏へに政府を信頼して委任せんとするものといつても過言でない、とすれば、法案及び豫算案成立後において政府が更に十分の說明を惜まぬことは、寧ろ決戰行政上の責任ともいふべきではあるまいか

もとより今次企業整備の根本趣旨については、政府はすでにこれを十分明かにしてゐる、政府が更に說明をつくすべきは、この根本趣旨を具體化し、今次整備に伴ふ諸施策の末端にいたるまで、各措置の適切にして不可缺なる所以を力强く明かにすることである

各省、各廳の見解及び指示が末端にいたるまで二、三にわかれることなく、相補つて被整理者に對し、十分の說得力を示すならば、今次の國家的要請たる企業整備は極めて短期間に圓滑、迅速に成果をあげ得ると期待されるのである

解放運動を促進 ボース氏來朝を伊朝野祝福

【ローマ十九日同盟】チャンドラ・ボース氏の東京着に關し伊朝野も擧げてインド獨立運動を祝福してゐるが、ステファニ通信外交記者は十九日ボース氏の東京入りがまさしくその處を得たとして次の通り論じてゐる

チャンドラ・ボース氏の東京訪問はインドの國內情勢が日一日と獨立運動を熾烈化し、かつ日獨伊三國はこの獨立運動を全幅的に支援せんとしてゐる折から極めて重要な意義をもつてゐる、特に六月十六日の議會における東條首相の明確な宣言がある以上チャンドラ・ボース氏と日本政府首腦およびインド獨立陣營の領袖との會見が歐洲ならびに東亞においてインドの愛國者により開始された獨立運動を一段と緊密化せしめる上に大きな貢獻をなすであらうことは確實である

三國同盟國の目的はインド國民をしてその正當な希望を實現せしめ彼らの國內からインド民衆の永遠の敵たるアングロサクソン國の一切の勢力を驅逐し、平和の結果生ずべき世界新秩序の中に完全なる自由と正當なる地位とを享受せしめることにある

日本はその東條首相の口を通じてインドを英國の桎梏から解放することに援助を與ふることを明確に表示してゐる、かゝる際チャンドラ・ボース氏が全アジア民衆の首府たる東京にあることは正しくその處を得たものである、聰明なるボース氏は今次戰爭の勃發以來この戰爭がインド民衆の解放にとつて絶好の機會であり、この好機を逸せば再び屈從と苦難と不幸とに滿ちた長い期間を迎へねばならぬことを認識してゐた

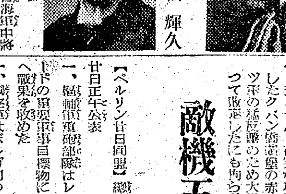
アジア問題を知るものにとつてはボース氏の東京到着は政治的に最も重大な事件であると看做してゐる、ボース氏の東京到着とウエーベルのインド總督任命が偶然に時を同じうした事實のうちには恐らく運命の手が働いてゐるのであらう、常敗將軍は實際インドの最後の總督となるべき凡ゆる資格を備へてゐる

吳、佐鎭長官更迭 南雲、小松兩中將親補

【東京電話】大東亞戰爭は決戰の段階に入り一路敵擊滅に邁進する帝國海軍は古賀聯合艦隊司令長官の統率下さらに鐵壁の陣容を整へ全軍鐵火の突擊を敢行せんとしてゐるが、廿日正午海軍省は佐鎭長官南雲忠一中將の吳鎭長官、侍從武官小松輝久中將の佐鎭長官の親補を公表した、右に伴ひ吳鎭長官豐田副武大將は軍令部出仕となつた なほ水路部長には阿部嘉輔中將が補職せられ前任者副島大助中將は海上要職に轉出した旨併せて公表された

海軍省公表（六月廿一日十二時）本日左の通り親補せられたり

海軍中將 南雲忠一



補吳鎭守府司令長官

海軍中將 小松輝久

補佐世保鎭守府司令長官

なほ前吳鎭守府司令長官海軍大將豐田副武は軍令部出仕に補せられたり

水路部長に阿部嘉輔中將

海軍省公表（六月廿一日十二時）

補水路部長 海軍中將 阿部嘉輔

なほ前任者海軍中將副島大助は海上要職に補せられたり

荒鷲、ブナを猛爆 敵側發表

【ブエノスアイレス廿日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋聯合軍司令部は十九日 日本航空部隊がニューギニヤ東部ブナ地區の反樞軸軍陣地三ヶ所を爆擊、損害を與へた旨廿日公表した

またもベナベナ强襲

【ブエノスアイレス廿日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は廿日の公報をもつて日本航空部隊が十九日ニューギニヤ島ベナベナの反樞軸軍陣地を爆擊した旨發表した、六日以來第四回目の爆擊である

敵陣擊滅に愛機の整備へ（南太平洋○○基地）寺尾海軍報道班員撮影（海軍省許可濟第一〇一號）電送

躍進半島の實相 內務省委員 總督府幹部 對談會 七

森田氏 私は內地農家をこちらに入れたらといふことを考へてゐる、朝鮮に本當に根を下すのはやはり農家だらうと考へる、食糧增産といふ見地からも大量に入る農家を入れたい、殊に內地は農業再編成といふことがさし迫つた問題になつてをり、私の所－栃木あたりも相當に出さなければならない、滿洲があり支那があるといつても、先づ足許の朝鮮を見なければならん、さういふ餘地が朝鮮にあるかないか

鹽田局長 朝鮮の中部以北になかなかある、今度五十戸入れようといふのはこゝに五戸、あそこに五戸といふ風に散在して入れるわけであるが、餘地はある、面白いと思ふのは、黃海道から昭和七八年頃から每年每年を通りすぎつて石川縣にやつてゐるが、石川縣の方でも非常に可愛がつてくれて、每年行くものだから縣とのつながりが出來て今度も自分の方の縣から入れるとかいふことになつてゐる、さういふつながりが出來れば非常にいゝ、皇國農民化もさういふ所から出來て來る

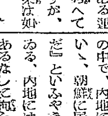
山名課長 共同農家を入れると、昔の庄屋さんみたいに生活の規模から教導から親本であらゆることを指導してくれる、あの百姓の生活ぶりを見よと一こと言へば濟む、それが狙ひだと思ふ、それから內地人に入つて貰ひたいと思ふのは、師範學校を出てゐなくても、中等學校以上の學歷のある者なら年寄でも何でも一つ先生になつて貰ひたい、朝鮮の國民學校の擴充と青年訓練所の擴充には教師が足りないで四苦八苦してゐる、短期教育をして先生を出してゐるが、それでなくても成果は上らない、二千五百萬の皇國臣民を朝鮮が新たに生むんだと考へて頂いたら少々苦しくても無理ひきつてやつて頂きたいと思ふ

もう一つ中井さんに、內地の新聞にでも出して頂きたいと思ふことは半島人の皇民化といふことは、これは單に朝鮮內の運動だけではない、七千萬の內地人と二千五百萬の半島人との問題は、內地で起り滿洲で起り支那で起つてゐる、だから生活感情においてあれは半島人だ內地人だ

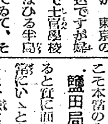
疎隔の垣を取除け 內鮮一體は農家の交流から

－といふ疎隔があつてはやつて行けない、一億の日本人が本當に打つて一丸となつてやつて行けば、混成國家であるアメリカに充分ぶつゝかつて行ける、アメリカでさへあの新しい國があれだけの異民族を兎に角アメリカ市民として成し遂げて日本にぶつゝかつて來てゐるのだ、それに對し我々はもつと力强くぶつゝかつて行かなければならない、そのためには、あれは半島人だといつて內地あたりで下宿屋のおかみさんや裏長屋の連中が違つた眼で見るといふことは宜しくない、これは一つ大いに啓蒙運動を起して頂きたいと思ふ

中井氏 その點に就て考へることは、最近總督府でせられた徵兵制度－あれは極めて政治的な意味のある運動だと考へてをりますが、その結果は如何でせうか



上瀧局長 內地の話を聞くと、今の下宿屋とか宿屋で[illegible]してゐるから一寸判らない、この頃では眼つきもきりつとし、言葉と違つて內地人と寸分違はない、それが何かの機會で朝鮮生れだといふことが判ると何とかして追ひ出さうとする、さういふ點が半島人の側からすれば非常に不快な感じを持つ、しかしそれが全部ではない、よく半島人の有識階級の中で、內地に行つて『內地人は不思議だ』朝鮮に居る內地人は[illegible]だといふやうなことを言ふ人がゐる、內地には朝鮮に特に緣故のあるなしに拘らずよく世話をする人がゐる、數日前も新聞に出てゐたが、東京の牛込ですが[illegible]人で七十何歳にはなる半島人を廿年か卅年世話してゐて、その人の世話になつた人々が集つて茶話會をやつたといふのがあつた



鹽田局長 每年農業報國隊を內地にやつてゐるが、今年は四百人やつた、出征兵士の家庭に農業作業の奉仕に行くのであるが、去年は九州地方へ、今年は石川、富山、福井、長野、もう三年程經つてゐる、行つてる途中からの報告によると非常によく世話して貰つてゐる、今までの朝鮮でも親子に貰ひたいといふのが二、三件あつた、內地の着物を着せて貰つたりして本當に可愛がられてゐる

中井氏 さうですか、それこそ本當の內鮮一體だ

鹽田局長 報告を讀んでみると非常に面白い、農作の出來が非常にいゝとか、學校から歸つて來ると子供は直ぐ懷くとか、殊に女のよく働くのは感心だと口を揃へていつてゐる、一ケ月位で歸すのは惜しい氣がする、さういふ風に互に行つたり來たりすることは非常にいゝことだと思ふ

上瀧局長 あれは實にいゝ、私が大邱で知事をしてゐる時に、田圃だけ手傳ひに行つて後がどうなつたか知らないのは惜しい、折角稔る後がどうなつたか見せたがいゝといふことで、同じ所に二度、今度は刈取の手傳ひにやつた、內地は[illegible]で[illegible]ひ難く見える、之で何石穫れると思ふと[illegible]いてゐる けれども、惜しいものだといふ感じを持つてゐる、だからもう一度見て來いといつて秋にやつたが、それでやつと本當にあゝいふやうにやつたらいゝといふことがのみ込めたらしい、女の働くのには皆びつくりするらしい

こんな話がある、慶尙北道の農村から九州に行つて働いてゐる男の所に、こちらからやはり半島人の新聞記者が視察に行つた、同じ半島人同志ですから本當に本音な話をしたらどう思ふのだが、本當に恩返しをするには男ばかりでは駄目だから何とかして內地のあゝいふ働く女を家內にしなければならん、自分には實は約束した許嫁の女があるけれども、それはぶち壞して內地の女を貰ひたい（笑聲）と、しみじみと心中を語つたといふことだがね

內地に行つてびつくりするのは朝早く神社に參拜すること、それから町がきれいなこと、もう一つ一さう上層階級でなくとも、農村でも子供を學校に出してゐるやうな家では、本當に一家團欒して食事をするといふやうな所はない、都會地でもさうで、家族を連れ立つて街を步くといふやうなことは、こ十數年來のことだらうか、新婚夫婦でも一緒に步くといふやうなことはみつともないことゝされてゐた、內地に行つて一家團欒の姿を見て自分が歸つたらさうしたいと思ふらしいが自分が主人なら出來るが、さうでなければ出來ない

＝出席者＝

內務省委員 衆議院議員 中井一夫
內務省委員 衆議院議員 森田正義
殖産局長 上瀧基
農林局長 鹽田正洪
企畫室長 兵頭儁
文書課長 山名酒喜男

地上戰鬪活潑化す 獨、中南部戰線に大作戰展開か

【ストックホルム廿日同盟】前線報道を綜合すれば、東部戰線では二、三日來空軍活動の熾烈化に伴ひ地上戰鬪も漸く活潑化しクバン橋頭堡、ドネツ河上流沿岸、オリヨール北部、ヴェリツシユなどの各戰區における戰鬪は漸次その規模を擴大化、中南部全戰線一帶にわたる大作戰に轉化しようとする傾向を示してゐる、特にクバン方面では月餘にわたる激戰にも拘らず戰局は終熄する氣配なく却つて擴大する形勢だ、各陣主要戰區の戰況次の通り

一、去る十八日夜突如攻勢を開始したクバン橋頭堡の赤軍はドイツ軍の猛反擊のため大損害を蒙つて敗退したにも拘らず翌十九日にも再び有力なる兵力を擁して橋頭堡北部のドイツ軍前線要塞を奪取しようとしたが、ドイツ軍は巧みな防禦戰術によつて激戰の中これを擊退した

一、ドイツ軍戰車部隊は南部戰線の某地點において赤軍陣地を奇襲、短時間のうちに赤軍擲彈筒陣地五十を破壞、多數の赤軍將兵を捕虜にした

一、中部戰線の赤軍は十九日ビヤジマ南方のキーロフ地區およびブリヤンスクとハリコフ中間の一地區において大量の戰車、空軍を動員してドイツ軍陣地に猛襲を加へドイツ軍と肝烈極まる陣地爭奪戰を演じた

一、モスクワ情報によればドイツ軍はビエルゴロド南北方の數地點で新攻勢を開始せんとするとともにオリヨール北部地區において赤軍先鋒部隊に猛烈な反擊を加へた

一、六月十一日以降廿日迄の間に獨海軍ならびに海軍部隊の高射砲隊は反樞軸軍飛行機四十九台を擊墜した

敵機五十二擊墜 獨大本營 戰況を發表

【ベルリン廿日同盟】獨統帥大本營廿日正午公表

一、獨長距離砲部隊はレニングラード重要軍事目標物に砲擊を加へ戰果を收めた

一、獨空軍はボルガ河の海軍艦艇を捕捉、これに攻擊を加へた、さらに他の貨物船四隻に直擊彈を與へ擱坐せしめた

一、獨輕爆擊機隊はチユニジヤ、ビゼルタ港ならびにパンテレリヤ島に爆擊を加へ戰果を收めた

一、反樞軸空軍敵機は十九日夜、西部獨領土上空に飛來したが、徒らに神經撹亂を狙つただけで爆彈は投下しなかつた、獨占領地西部地方においても反樞軸空軍は反樞軸飛行機四台を擊墜した

一、獨戰鬪爆擊機隊はロンドン市各所に爆擊を加へ、さらに十九日夜英本土東南部海岸にも爆擊を加へた

英兵三百萬を輸送

【リスボン十九日同盟】ロンドン來電＝英海軍省は十九日、英海軍は一九四〇年六月フランス屈伏以來海外に三百萬の英兵を輸送したと發表した

米、五月中の戰費を發表

【ブエノスアイレス十五日同盟】ワシントン來電－米國財務省は十五日五月中の戰費が七十三億七千三百萬ドルに達した旨發表した

エバット濠外相ロンドンへ

【ストックホルム十五日同盟】ロンドン來電－オーストラリヤ外相ハーバード・エバットは十五日空路アメリカよりロンドンに到着した、植民省の發表によればエバットはオーストラリヤに關する重要懸案を本國政府と協議し、かつオーストラリヤ政府の公式代表として、イギリス戰時內閣の會議に出席するはずだといはれる

印度を對日反抗の基地化 ウエーベル任命に英紙强調

【ブエノスアイレス十九日同盟】ウエーベルの印度總督轉出とオーヒンレツクの英印度軍司令官選任は米國內において多大の反響を捲き起し、一般にウエーベルは『アラカンの敗戰』以來、警告視されてゐただけに、むしろ歡迎されてゐるが『キレナイカの敗將』オーヒンレツクの軍事的手腕は相當疑問視されてゐるやうで、十九日ユーピーワシントン電もこの間の消息を裏書して次の通り報じてゐる

ウエーベルの印度總督轉出は第五次ワシントン會議で、彼の他方面戰線轉出が審議されたとの噂が流布された事とて、あまり意外とされず、ウエーベルのビルマ政策が不評を買つてをり、印度における米國軍および軍隊首腦との間もしつくりしてゐないといはれてゐる際なので、むしろ歡迎されてゐる、但しオーヒンレツクが今後如何なる決定を行ひ、如何なる行動に出るかは多大の關心をもつて見られてゐるやうだ

またニューヨーク・タイムス紙は『ウエーベルの任命は印度に對する英國の政策上の變更といふよりは印度軍司令部の方針變更を意味するものだ』と論じて印度政廳の强壓政策續行を豫想してをり、ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙ロンドン電も印度を對日反攻の基地と化すための積極的措置だと評して次の通り述べてゐる

英國政府某高官の言によれば、ウエーベルの轉出は、英國の對印政策に何らの變更を齎すものでなく、彼の役目は印度の政爭を鎭壓する反面印度を對日反攻の大基地と化すにあるといふことだ

ペタン主席、ラバール首相と會談

【ビシー十九日同盟】佛主席ペタン元帥は十九日ラバール首相と會見、長時間にわたり會談を遂げた、たゞし會談の內容は未だ發表されない

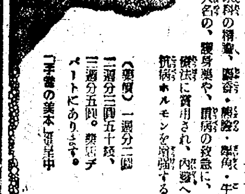
消息

◇柴田喜一郎氏（住友朝鮮鑛業所所長）新任挨拶のため廿一日來社

銃後は貯蓄で突擊だ！
岐阜提灯
二十二日より七月十五日まで
於四階家具賣場
[illegible]（地階）
京城 三越

ホシのクスリ
食慾不振 便秘に
空が腹く ぐす
完全消化 ピルツ劑
澱粉・脂肪・蛋白質を完全に消化し、食べたものを無駄なく榮養化する强力ピルツを主成とし、ビタミンB・Dその他高單位榮養源を綜合併配せる本劑は、速に食慾を振起し正確なる便通を促します
一ケ月量壹圓〇錢 一圓五十錢
ホシ ミクローゼ
東京 五反田 星製藥株式會社

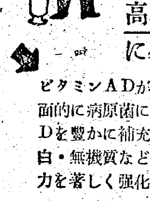
公
3510
ミゴトポマード
大空の如く爽かな…



朝一夕一粒
心臟・胸・胃の弱い方に！
特種動物ホルモン精膽精藥
救心
動悸、息切れ、熱、ね汗を去り、食慾を增す
「救心」原料の精膽、麝香、熊膽、羚角、牛黃、眞珠、等は、昔は大名の、護身藥や、難病の救急に、今はホルモン療法に賞用され、內臟への同化が早く抗病ホルモンを增强するので評判！
（實價）一週分二圓 二週分三圓五十錢 三週分五圓。藥店デパートにあります。
『手當の栞本』進呈中
東京市京橋區西八丁堀二丁目十二
救心本舖
電話京橋一〇一番 九〇四番
振替東京七二六番

公益 製粉機と粉碎機 優良
【在庫豐富即納】
主トシテ小麥・燕麥・米粉・高粱・蕎麥
純白ノ製品 最高ノ步止 最上ノ能率
ロール製粉機
ロール直徑 八吋 九吋
全國各製粉會社 各地製粉工業組合 御用達
高速度粉碎機
大豆・甘藷・馬鈴薯・脫脂糠・高粱・唐モロコシ・魚粉・肥料・カキ殼・木片粉末・化學工業・鑛山用・乾燥草・豆粕
製造發賣元
土井正機械製作所
本社 神戶市兵庫區松原町三〇 電話兵庫代表⑥二五九五番
營業所 釜山府大廳町一丁目三三 電話釜山四五四六番

激務の疲れに
頭の疲れ 痛みに
体の疲勞 倦怠に
仁丹が第一
爽快の氣充ちて清新の心身蘇る
決戰職場の厚生要藥
仁丹
消化と毒けし



傳染病菌
抵抗榮養
高單位のビタミンADと共に各種養素を綜合補給………
ビタミンADが缺乏すると呼吸器粘膜・皮膚など全面的に病原菌に冒され易くなります。エーデーはADを豐かに補充するばかりでなく、B2・造血素・蛋白・無機質などを供給して榮養狀態を改善し、抵抗力を著しく强化する全肝臟AD劑です。
わかもと姉妹品
肋膜炎 肺結核 虚弱兒に
エーデー
水產化學製造
農林省水產試驗場創製

燃ゆる闘魂一彈に
平壤地方射撃大會終る
本社主催

【平壤電話】既報＝一發必中の闘魂を養はんとする大日本射撃協會京城、釜山南支部に本社共催の全鮮射撃大會平壤地方大會は選手四百餘名參加し廿日午前七時半から平壤兵器補給廠射撃場においてはなばなしく開かれた、大會は先づ稔木本社平南支局長の開會の辭に次いで岩部地方大會長の式辭、竹原大會長の訓示（江上中佐代讀）高宮大會副會長の挨拶（本社原田調務局長代讀）があつて射撃錬成に移つたが滿ちて止まぬ闘魂溢れる選手達は元氣潑剌として終始三時間に亘り射撃術の妙を思ふ存分發揮【寫眞＝必死敢闘の射撃錬成會】

分に終了午後一時過ぎ錬成を終了し閉會式に入り成績發表、賞状授與に引續き地方會長岩部大佐の講評に對する熱烈なる所見を開陳、最後に嚴格なる態度を賞讃、今後の訓練强化の熱誠を激勵、後藤太平南支局長の閉會の辭をもつて意義ある同大會の幕を閉ぢたが特に同大會の接待班として終始敢闘した山手看科女學校の生徒廿名の甲斐甲斐しい奉仕振りは勇ましい銃後の花として錦上更に花を添へるものがあつた、尙大會成績は左の通りである

▲花郷個人（團體）一等新義州中央分會七四點（由布惟之、加藤健一）二等平壤憲道所分會七[illegible]

構造も戰艦模型建
海洋少年團中央道場仁川に建設

水遠く隔たらんとする半島の少年が、大洋を心とし、故郷として鍛へる海洋少年團朝鮮本部の訓練道場は總督府學務課でその設計圖を練いでゐたが、このほど仁川に設けることに決定、各地方團の道場建設は資材關係で當分の間これを差控へることとし、中央道場は內地の本部と折衝の上近く工事に着手、今年中に竣工をみる段取りとなつた

この中央道場は波打際に新設、軍艦內の實際生活に馴らしめるため、その構造を洋館、鐵艦などのやうな模型建にして、ボートなどを吊す、そして艦內では四、五百名が合宿炊事の上、訓練出來るやうにあらゆる實用的な設備を備へる

この中央道場の竣工に先立つて總督府では指導陣を强化することになり、內地から約廿名の海軍在鄕將校下士官を招聘するが、これら指導者は近く來鮮、早速鮮內の國民學校教員六百名を指導するため鎭海、仁川で講習會を開いて指導陣を錬成する、また海邊から遠い山間の團員は出來るだけ海に出して實地的に訓練させる一方河川なども利用するが、京城は仁川と漢江が自然の錬成道場に恰好するわけで、天幕生活に或ひは海邊の學校々舍に雛訓練と先づ訓練に鍛へるなど、逞しき海洋訓練の第一歩をふみ出すの定

夜學校を開設
徴兵制に備へる
門司協和會支會

【下關電話】明年度の徴兵制度實施を前に控へ、協和會門司支會では在住明年度徴兵適齡者、〇〇〇名の夜學を開設して國語の講習、軍事教練、日本式常識の向上等を計る爲め、市役所に本月五日から十一日迄施行された門司市における內地人徴兵檢査を見學、壯丁としての心構へを體得させたが、檢査所では特に關門地區司令官松少將、徴兵官關門部門司市長等が決戰下半島壯丁に負荷された責務の重大と壯丁の父兄に對する皇國の親としての覺悟を說いたので、一同深い感激を示し、一人でも多く國家の御盾たらんと誓つた

空閑地も赤襷
全鮮一萬町歩に粟、大豆を栽培
食糧增產へ

全鮮一萬町歩の空閑地利用計畫が食糧增產の一策として愈々本年度に於て實施される、卽ち總督府では官有地、鐵道用地、運動場等全鮮一萬町歩の空閑地に粟、大豆を栽培し食糧の增產に資せんと食糧增產應急對策中に豫算十萬圓を計上、本議會に提出中であつたが、この程議會の協贊を得たので右計畫を愈々近く實施することとなつた

備へはよいか！
焚口改良に古市府尹の飛檄

無煙炭に近い無煙炭を從來の焚口で燃やすのは不經濟であるから、來るべき冬季攻勢に萬全の備を今のうちになすやうにと京城府では力說强調して來たが、未だこの趣旨が充分に徹底されず且つ今年の薪炭、木炭の各家庭への配給額は激減一割乃至二割に對して一年間に九十二萬の僅かな量で、これのみに依存しなくてはならない處からこの冬は困り抜くのが必定だと、府では木炭節約使用の便宜を計らうと先づ及び道の支援を得て三ケ年計畫をもつて世帶當の焚口改良に乘出し今年は十一萬個の資材を整へ手具體化して愛國班からの申込に待應してゐるがさつぱり成績があがらない、暖かい季節が何時迄も續くと思つてゐるのではないか、暢氣にしてゐていざ冬となつて慌てても一時に申込全部の改造は困難であるから今から萬全の準備を整へるやう要望してゐる、これに關し古市府尹は"無煙炭の入手は大丈夫"と太鼓判を押して（一）焚口は何式を選ぶべきか（二）無煙炭は大丈夫か（三）改良焚口では無煙炭以外の燃料は焚けないか（四）經費は（五）資材だけ貰へぬか、と言つたことを耳にするが（一）は京畿道山林會推奬のキイ式、報國式、簡山式の內適宜選ばれたい（二）については信賴して戴きたい（三）は簡山式外は使用可能（四）一口につきキイ式は約十四圓、報國式は約十四圓、簡山式は約十圓（五）以下公定價格で、この際府では資材は速かに各班に對し早く本年度の燃料事情と共に右の諸點の徹底を徹底せしめ府より先に示した焚口改良を速かに完遂されたいと早いが勝ちを强調、なほ各家庭では所屬愛國班に申出で、一度に全部纏めて申込み各區所、府廳燃料係へ

六萬圓の巨額
白金買上げ好績

戰時物資活用協會主催の"白金買上げ"は去る一日から十日まで京城三越會場で行はれたが豫想外の好結果を收め府民の烈々たる赤誠を十分にあらはした、取扱件數千百十七件、金額五萬六千八百五十圓の巨額である

ミヨシの婦人・子供服

時計の修理は材木へ

天晴れ軍國力士
相撲協會青年隊の猛訓

『氣を付け―い』"軍人精神"が漲る、"京城場所"で連日土俵上の熱闘を續けたお角力さんが全國で初の『大日本相撲協會移動青年學校』の開設を行つた、廿一日午前七時から十兩信濃川以下廿歳未滿の二百餘名のお角力さんは京城大門國民學校運動場に勢揃へて將來第一線の兵士に備へての各種の訓練に息もつかせぬ猛訓練振りに天晴れな"軍國力士"の面目を發揮した【寫眞＝京大門國民學校で大日本相撲移動青年學校の訓練】

十兩"鄕錦"の烈帛の氣合が朝の靜寂を破るとざんぎり頭や髷頭の巨漢の裸像がピタリと見事な一線を描く、銃こそ持たないが盛り上る筋肉、波打つ巨腹に

京城大相撲
五日目取組

信濃川　和歌海　十勝岩　優岩
宇佐山　雷門　五櫻　五ツ海
富久錦　大平山　和歌木山　響錦
豊錦　朝明　一渡　小戸岩
九州錦　大ノ森　三根山　新里錦
嚴瀨川　大ノ海　肥州山　照ノ海
武ノ里　立田野

中入

鯱ノ里　六郎山　若葉山　龍王山
有明　潮見川　大熊　鹿島洋
綠國　九ケ錦　若港　松ノ里
常陸海　若瀨川　鶴ケ嶺　綾昇
東富士　備州山　若潮　九州山
小松山　神東山　若葉山　出羽湊
松浦潟　櫻錦　柏戸　肥州山
神風　汐ノ海　輝昇　二瀨川
玉ノ海　豊島　名寄岩　笠置山
双葉山　相模川　前田山　安藝海
羽黑山　猪位山

急性・慢性 化膿症 中耳炎・扁桃腺炎・蓄膿症・淋疾に アルバジル錠 山之內製品

半島農報隊は學ぶ
內地派遣報告記【1】
他人とは思へぬちや
早くも通ずる農民魂

【富山縣滑山町にて村岡特派員發】明年から國防第一線の重責を擔つて半島の若者たちが皇軍の精銳として起つ、そして今また海軍特別志願兵制が布かれ陸に海に活躍出來る半島の喜びはどんなであらう――僕達も暖かく心の底からいたわり導いてともに東亞の護りに殉じよう、だがこの光榮を擔ふ半島青年たちは一體どんな風に成長してゐるのか知ら、必ずや立派な成績を收めてくれることは間違ひないが……と先達として、親心から、また兄貴分としての心遣ひから案じた結果は見事ふつ飛んで"素晴らしいぞ、大丈夫どころか、この半島の若者たちの確者には驚いた、指導したこの本番達の半島に對する認識が不足しとつたためぢや、賴むうんと頑張つてくれ"――と內地農家の半島に對する認識を改めて誇

さ一氣に刷新し、半島青年の生々潑剌たる意氣と名譽を高らかに擧げたのが第四回目の朝鮮總督府派遣"朝鮮農業報國青年隊員"の成果である、隊員として內地農家に寢食をともにし、汲めども盡きぬ內地の家族の愛情に觸れ、皇國農民魂に鍛へられ、先進農法の姿を直觀によつて敎へられ、隊成奉仕のたゞつぎひはどうとなつて挑む"護ふ內地農村"に半島報國青年隊員は何を教へられ、如何に學び扱いたか――記者は飛石傳ひに現地を訪れて隊員の口から聽き、手記を讀みそして逞しき姿に接し、こゝに兵隊一刀に語る報告記を綴つて誇る

◆あれはどうしても雲だよ、白い雲だ、お前の眼はどうかしてるぞ―◆ちがふ、深く積れてるあの雲よりも白くて、さつき下關から滿員の列車に、ほとんど立ち續けて富山に辿りつき、感謝からちつとも動かないところを見ると雪だ、雪だよ…"

における隨行記者を交へて、富山驛で下車された中新川郡滑山町の農家へ急ぐ隊員達は、自分たちは山に雪があるのに目が離つとは限つてゐる

今から愈々內地農家の家庭に一人一人が入るのだ、との緊張と感激に長途の旅の疲れも忘れ、車窓に發見した日本アルプス立山山脈の峰々に夏も消え殘る殘雪を指して、珍しくて堪らず"雲と雪"の推定問答をはじめたのだつた、

員の常識では解決つかなかつたのだ、初めて見る越中の神代ながらの雪の山系、目に沁みる滴る綠、清澄な流れに自らを淨心し感激逞家族、傷痍軍人の家族、應召家族の農家に受入れられた廿一名の滑山町隊員は國內隊員長（黃海道國民道場幹事）を隊頭とする黃海道隊である、立山山脈の山懷に抱かれた滑山町は海拔一六米から七五米と南から北に傾斜をもつて一、五八三町歩の新地が展げ一、八〇〇戶を擁する、町とは名ばかりの農村である、このうち一、五〇〇戶が農家で占めてゐる、耕地のうち三〇〇町歩、農家戶數が六三町歩で稻米高が約と四萬石、農業のうちの主なる生產三百石、[illegible]は馬鈴薯と甘藷で合せて十一萬五千貫だと言ふのを見てもこの町の農業は米作一本槍が重點となつてゐることが判る、緩かな傾斜をもつてゐるため一見平々たる平地の

ような錯覺を起させる、立山山系の雪溪の雪解は滾々として絶えず豐富なる灌水に惠まれ、殊に散在した農家などの家も一樣に鬱蒼たる松みの防風樹林に圍まれ、農家とは凡そ緣へもつかぬ豪壯な構へをしてゐる、そして灌水を小溝によつて巧に庭先に引き入れ泉水を築き鯉魚を泳がせ、或は水力を利用してタービン、螺旋の水車を作つて脫穀、精米、精粉と勞力負擔を輕減してゐる、この天然の水力に振り代へてゐる隊員の配屬された農家の平均耕作反別は裏を加へてざつと四町歩、實に大自作農家であるのに初めて觸れる隊員たちは今さらのやうに百姓の素晴らしさに驚き、隣道の桃源境ではなからうか――と喜び勇むのだつた、水だ、朝鮮の農家に水が欲しい、この地の天惠の水を徒らに流すのは、我々隊員の心構へではない、半島は一般に地表に水を見ないので、必ずや地下に滔々と水が湧いてゐる

何よりも井戶を掘つて惠まれざる水を自分たちの腕で湧き出させることが第一の要訣だ、灌漑はこゝから出發だ、言葉は異るが隊員の胸には"水"に對する新たなる戰ひを强く感じながら決意を睨るのだつた、隊員たちは農家に入つた翌日から直ちに苗代に入つた、代掻きに耕馬の綱をしぼることも敎はつた、回轉機を動かしての正條植ゑの手法も習つた、百姓たちの戰ひは日一日と火花を散らしての戰化を加へて來た、年老ひて朝鮮では何一つ働くとの許されぬであらう、七十歳を越えたお爺さんもお婆さんも、國民學校に通ふ十歳そこ〳〵の子供たちまでが田圃に動員され、猫の手も借りたい激しい植付が始まつた、隊員たちは厭することなく頑張り續ける、部隊長の菅原傳三町長が自轉車で田圃道を驅け廻り激勵し農家の植付と隊員を激勵して廻る、町長の應援指揮には隊員感激してしまふ"どうケエー餘り無理せんで身體にはさんやうにやつてくれ困ることあア遠慮せんでちやあ役場の袋でもえゝ、班長さんにでもえゝから言ふてくれ、賴みますっちゃ"

耳だれ 破膜 鼓膜
實用新案 人工鼓膜 エコマク
偉大な科學の力！（創業二十餘年）
コマク破れの方に即座に聽え驚く絶對人目に見えず勞働入浴も可能ち夜明けし心配ない
先づ新聞名記入の上說明書申込あれ（實驗歡迎）
其他鼓膜耳器具各種
大阪市南區 エヂソン商會

けふの市況（廿一日）
株式 選別買 部分高續く

前場 新規材料に乏しく活潑な物色動きは見當らないが、投資家の事業株には依然權利狙ひの買物注がれて日本皮革、昭和飛行機、國際通運、盤城炭礦など一圓乃至二圓方の高値を示した、一般人氣は相場の基盤には何ら變化がないので東株には押目狙ひの買物潮流し氏惠は何れも强調を示した、なほ短期は高周波四十七圓九十錢、新鐘七十圓四十錢と僅か二本の時內があつたのみで、その他は出來不申を示し場面極めて閑散であつた

後場（選別買）通信機及びこれに附隨する部分品株が買氣强く、その他は概ね保合範圍の小動きに止まり、選別買が行はれた

『實物』凡調

環境の不振劣々刺戟材料薄のため一般投資筋氣迷ひ諸株とも凡調を呈し、目先もいづれかの動意がない限り、局面の轉換は困難とみられる、しかし金融緩慢を反映して正株の消化力は頗る旺盛であり前場のとほつた事業株の下値は買意向が根強かつた、主なる出來値左の如し 朝新一二〇圓二五▲京南四〇圓五〇▲小林七六圓六八▲朝鮮機械七六圓八▲朝鮮理研三六圓九〇一七圓〇

松下電池上伸

松下電池は四十九圓五十錢搦から買はれて五十圓と大台越りを示しヂリ高商狀を辿りその成行が注目された、さて當社の事業はナショナルの商號によつて廣く知られてゐる乾電池の製造販賣にあつた、その歷史は相當古い、なほ今般實現した朝日乾電池及び九州乾電池の合併によつて全國需要の殆ど全部を占め、當社事業の重要性は益々昂めるに至つた、蓋し乾電池は生活日用品として又防空備品として重要不可缺のものでその需要は今後南方進出とゝもに增大こそあれ、減少することはない、當社の上期決算は依然優秀な成績で前下期よりも四萬一千圓增の百十萬四千圓の利益を擧げ一割配當を据置いた、當社は斯くの如く生活必需品としての乾電池の重點生產を行ひ、優秀な成績を確保する上に堅實性に富んでゐるので買場は尙ほ續くものとみられる

日本電波續騰

日本電波機株は九十八圓と前日より約二圓方續騰した、當社は時局の要請にかんがみ一割三倍增資を斷行すべく、內々交渉を進めてゐたが、既に成立したといはれてその膨脹性が好感されたものである

株式（廿一日）

[illegible]

現株仲値（廿一日十一時調）

[illegible]

公債・株式・賣買・投資信託
川島屋證券 京城支店
京城府黄金町二（朝取二階）電話本局代表②一四七六
營業案內・說明書贈呈

後三國志
出師の卷【175】
吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

長雨（一）

秋七月。魏の曹眞は、

『國家多事の秋。久しく病に臥して、御宸念を煩はし奉りましたが、すでに身も御康に復しましたゆゑ、ふたゝび軍務を命ぜられたくぞんじます』

と、朝廷にその姿を見せ、またも表をたてまつて、

『――秋すゞしく、人馬安閑、聞くならく孔明病み、漢中に滯在なしといふ。蜀、いま討つべし。魏の國患、いま除くべし』

といふ意見をすゝめた。

魏帝は侍中の劉曄に諮つた。

『蜀を伐たん乎。それとも、止めたはうがよいか』

劉曄はすぐ答へた。

『伐たざれば百年の悔です』

その劉曄が、わが邸に歸つてゐると、朝廷の武人や大官が、入り代り立ち代り來て彼へたゞした。

『この秋こそ、大兵を起して、年來の魏の患ひたる宿敵蜀を伐つのだと、帝には仰せられてある。そのことはほんたうでせうか』

すると劉曄は一笑の下に、

『君等は蜀の山川がいかなる嶮岨か知らないとみえる。いつたい蜀を過小評價してゐることが魏の患ひと云ふべきだ。帝にはよく御存知あるはずである。何で左樣な輕擧を敢てしてこの上軍馬の損傷を希はれるものか』

と否定し去つて、まるで顏でも洗つて來給へ、といはぬばかりの返辭だつた。

楊暨といふ一官人が、この矛盾をいぶかつて、こんどは直接、魏帝曹叡にこれをたゞしてみた。

『蜀を伐つ儀は御中止なされたのですか』

『汝は書生だ。兵法を語るあひてではない』

『でも劉曄が、そんなばかな事はせぬと云つてゐますから』

『劉曄がさう云つてゐると？』

『はい。何せい、劉曄は先帝の謀士でしたから、みな彼の言を信じてをります』

『はての？』

帝はさつそく劉曄を召して、さきには朕に蜀伐つべしとすゝめ、宮廷の外では反對に、伐つべからずと唱へてゐるさうだが、汝の本心はいつたい何處にあるのかと詰問された。

と、劉曄は、けろりとして、

『何かのお聞き違ひでございませう。臣の考へは決して變つてをりません。蜀山蜀川の嶮を冒し、無理に兵馬を進める などは、我れから求めて國力を消耗し、敵を危きへ押しこむやうなものです。彼から來るなら仕方がありませんが、我れから攻めるべきではありません。蜀伐つべからず』

帝は妙な顏をして、彼の辭に耳をかせてゐた。やがて話がほかに外れると、侍臣に、伴つてゐた楊暨はどこかへ立去つた。

楊暨が居なくなると、劉曄は聲をひそめて、

『陛下は未だ兵法の玄機をお悟りになつてゐないと見えます。蜀を伐つ事は大事中の大事です。何故、楊暨や宮中のものにそんな祕事を、おんみづからお洩らしになりましたか』

『あ。さうか。……以後は愼まう』

闘數は疑めて歸つた。

荊州へ行つてゐた司馬懿が歸つて來た。彼も同意見であつた。荊州ではもつぱら呉の動靜を觀察して來たのである。司馬懿仲達の觀るところでは、

『呉は蜀を助けさうに見せてゐるが、それはいつでも條約に對する表面だけで、本腰なものではない』

といふ見解が確められてゐた。

爾來、曹眞を大都督として八十萬、實數四十萬の大軍が、蜀境の劍門關へおしよせたのは、わづか半月の後で、洛陽の上下は呆つ氣にとられたほど迅速且つ驚くべき大兵のうごきだつた。

このとき、幸にも、孔明の病もすでに快復してゐた。――『血を吐いて斃れる』といふ惡辣な流言が不治の難病にでも罹つやうに聞えるが、『血を吐く』も『咳嗽』も原因のよく用ひてある醫療の祕藥をいふ、形容詞であることはいふまでもない。

孔明は、王平と張嶷を招き、

『汝ら各々千騎をひつさげ、陳倉道の嶮に據つて魏の勢を難所に支へよ』

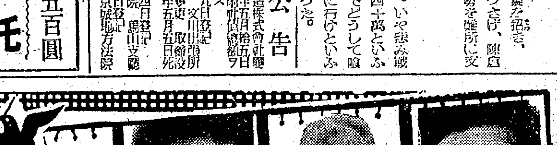
と、命じた。

二將は啞然とした。いや怨み嘆いた。――敵は實數四十萬といふ大軍、わづか二千騎でどうして喰ひ止められよう。死に行けといふのと同じであると思つた。

登記公告

○小野田セメント製造株式會社變更（支店）昭和拾八年五月拾五日[illegible]
昭和拾八年五月[illegible]日登記　京城地方法院
[illegible]

國策に添つた貯蓄法―一口五百圓
藤本の投資信託
第八次申込受付中―申込書進呈
京城府黄金町二丁目

松竹映畫 紅夏の大感激作

風き暖
激しく貴女の胸を搏つ女心愛の日記
友愛に結ばれた三女性の波瀾多き青春の生活！貴女の生活をそのまゝ映した女の世界！
●演出は『むすめ』の大庭秀雄
選ばれた魅力配役
眞山くみ子（大映）
風見章子
國友和歌子
横井すえ子（新人）
神田澄孝（新人）
原保美
土紀紀一
佐分利信
他・總動員
廿四日 全國一齊封切！
明治座 若草劇場
今週は一週間白系（京城）のみ上映（入替なし）

東宝

若き日の歡び
演出・佐藤武
高峰秀子 原節子 轟夕起子 主演
青春の表情！戀愛、職業、結婚！若き人々の心に映る
映畫配給社提供
京城寶塚劇場 京城劇場 單獨封切！ 二十四日ヨリ紅系

廿一日より公開
風雪の春

男がいのちを懸けて沒頭し挺身する激しい美しい情熱を温い和やかな家庭の雰圍氣と愛情の中に描く流麗な珠玉作
宇佐美淳 特別出演 丸山定夫（東寶） 美鳩まり 相馬千惠子
喜樂館（廿五日マデ） 大陸劇場（廿三日マデ）

信用第一等
みのや呉服店
京城本町
電本② 八八一〇 八七六〇 八八八〇

皮膚病に スカサル

家部 御用達
株式會社 京城葬儀社
電話本局一五六七・四二四二番